

大学ジャーナル

FREE

vol.135 7月号

第24巻3号・通巻135号

発行所:くらむぼん出版 〒531-0071 大阪市北区中津1-14-2
TEL06(6372)5372 FAX06(6372)5374
E-mail KYA01311@nifty.com

大学ジャーナル
UNIVERSITY JOURNAL
ONLINE
http://univ-journal.jp



Highlight

- 04 **デキル! 学部**
2020年4月、
伝統の理工学系2学部を
時代の要請に応じた3学部
に進化する!
東京都市大学 理工学部 建築都
市デザイン学部情報工学部
- 05 **女性活躍のチャンスを活かし、
来るべきAI時代にチャレンジ**
共立女子大学 ビジネス学部
(仮称、設置認可申請中)
- 06 **子ども一人ひとりを育みたい**
京都文教大学 こども教育学部
(2020年4月設置構想中)
- 07 **「スポーツ科学」と「人間科学」で、
社会に新しい価値と豊かさを**
静岡産業大学 スポーツ人間科学部
(仮称・2020年春開設予定、設置
認可申請中)
- 08 **スポーツの力で社会を変える**
人材育成をめざす
尚美学園大学スポーツマネジメント
学部(2020年4月開設)
- 09 **進路のヒント 目指せ!グローバル人材**
東と西が出会う時
日本での生活を振り返った
デビュー小説で
祖国ウクライナの文芸賞を
受賞したエバ・ハダシさん
- 10 **グローバルイシューに向き合おう**
特別寄稿1: 働き方の未来
オランダのワークシェアリングに学ぶ
リヒテルズ直子
- 11 **特別寄稿2: アメリカのティーン
のSNS事情 福田恵子**
連載 雑賀恵子の書評:
「居るのはつらいよ」
- 12 **グローバルイシューを解決しよう**
生命科学からSDGsにも貢献
京都産業大学生命科学部
- 13 **メディア初公開!!**
Google, Yahoo!のビッグデータ
を使った大学ブランド力比較
同志社大学 VS 明治大学
- 14 **大学ジャーナルオンラインから**

企画・広告のお問い合わせは
UNIVERSCAPE
ユニバースケープ(株)
info@universcape.co.jp まで

大学トップから高校生へのメッセージ

「自発的精神の涵養と個性の発見伸長を目指す、真の人間教育」を教育理念に、100年を超える歴史を刻んできた成蹊学園。その中において、Society5.0※1においても通用する人材の育成をと改革に舵を切った成蹊大学。2020年に向けての改革——「成蹊ブリリアント2020」について、1968年以来、約半世紀ぶりとなる新学部開設※2などを中心に、その背景、ポイント、目指すところを北川学長にうかがいました。

※1 IoT、ビッグデータ、AI、ロボティクスなどの進歩(しばしば「第四次産業革命」と呼ばれる)によって到来する社会。
※2 1968年には、政治経済学部を改組し、経済学部および法学部を開設



成蹊ブリリアントが始まる

Society5.0時代に向けて、
半世紀ぶりの新学部開設、
副専攻制度も加えて
山型人材を育成

成蹊大学学長
北川 浩先生

1960年山口県生まれ。1989年一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得満期退学後、成蹊大学経済学部専任講師に就任。1999年同学部教授。学長補佐、経済学部長などを歴任し、2016年より現職。専門分野は経済学(貨幣論、金融論、人材開発論)。山口県立岩国高等学校出身。

100年の伝統を 継承する成蹊Way ——「ゼミの成蹊」「プロジェクトの成蹊」「コラボの成蹊」

成蹊学園が100年以上にわたり追い求め、築き上げてきた教育は、大学教育においては「ゼミの成蹊」「プロジェクトの成蹊」「コラボの成蹊」のキャッチフレーズに集約され、成蹊Wayと呼ばれています。

大正自由教育の旗手と言われた創立者中村春二は、教育には「師弟の心の共鳴」が欠かせないと考え、生徒一人ひとりをかたちの違うコップに譬えて、離

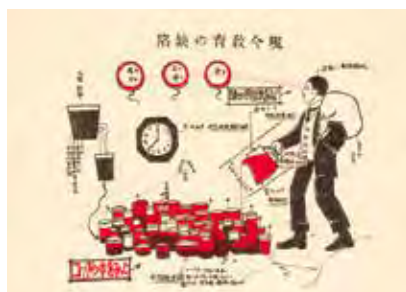
れたところから一律に水を入れるのではなく、ごく近いところからそれぞれをしっかりと見ながら入れるべきだと、風刺画も添えて語っています(図)。少人数制で、先生と生徒が至近距離で向き合う。これが「ゼミの成蹊」として大学に引き継がれています。

成蹊学園はまた、創立以来、体験型学習を重視してきました。今でいうPBL(Project Based Learning)にも当たるもので、時に失敗する子どもたちに、それを通じて考えさせる。フィールドにも出て、本物や実物に触れる。また本物を探したり、本物を作ったりもします。これが「プロジェクトの成蹊」の原点です。

戦前の成蹊女学校では、日光への植物採集旅行で実際に植物を手にとって、食べられるものとそうでないものについて生徒に教えました。この時、生徒たちの指導に招かれたのは後に世界的に名声を博す植物学者、牧野富太郎博士。できるだけ本物に触れることを大切

にしてきたのです。旧制高校では、学内の芝生の植え替えは生徒が自らプロジェクトを組み、リーダー、係を決め、手順も考える。現在も課外活動、インターンシップや留学など、教室の外の学びを大切にするのは、こうした伝統を受け継ぐものです。

「コラボの成蹊」の原点は、旧制高校時代の浅野孝之校長の掲げた「大家族主義」に見られます。成蹊に通う児童・生徒・学生、教職員・卒業生はみな家族であり、何かするときはみなで協力して一緒にやろうという考え方です。現在の学園本館の建物では、ある時までは大学・高校・中学が一緒に学んでいましたし、昭和初期には学園の児童・生徒が食堂で一緒に食事をとっていました。また大学ではこれまで、都内の大学では珍しかったワンキャンパスの利点を生かし、全学部、全サークルがまざりあって活動してきました。全学部横断型の丸の内ビジネス研修MBT(コラム参照)にも、この伝統は受け継がれています。



成蹊Wayで、Society5.0に求められる「総合的思考力」「創造的思考力」「真のコミュニケーション力」を育てたい

◎ 今回の改革の目的をお聞きかせ下さい。

——「速い、広い、つながる」がキーワードとなるSociety 5.0、AI時代※3を逞しく生きぬいていける人材を、成蹊Wayを柱にした教育で育成する、これが成蹊ブリリアント2020の改革理念です。これからの激しく変化する社会で、学生が活躍し、幸せに生きて行くのに必要な能力を身につけてもらうための教育、カリキュラム改革です。

※3 以下での「AI」は、機械学習、画像処理、音声認識、数理最適化、シミュレーション、応用統計などの総称

◎ 具体的にはどんな能力とお考えですか？

——この10年間でスマートフォンは世界を激変させましたが、Society5.0では、それ以上に大きな変化が予想されます。牽引するのはAI、中でもディープラーニングと呼ばれる機械学習技術。その技術でできることできないこと、得意なこと不得意なことを見極めれば、人間にしかできないことが見えてくる。

ただその前に、AIを作る側、使いこなす側、無関係に仕事をする側という3つの領域を想定して、どこに自分は軸足を置きたいのかを考えてみる必要があります。

多くの人にとって、それはおそらく2

番目と3番目でしょう。ただ、3番目の領域はどんどん縮小していくと予測されますから、みな2番目、つまりAIを使いこなす側に回りたいと考える。その時求められるのが、「総合的思考力」「創造的思考力」「真のコミュニケーション力」であると私は考えます。

そして当然のことですが、AIを作る側に回らないにしろ、AIを使いこなすためには、一定程度以上のITに関するスキルや、それに対する理解力を持つておくことが大前提となります。もちろん文系学生においても、です。

◎ 3プラス1、ですね？

——30年以上先はともかく、AIは社会常識や良識、見識といったものは持ちえないでしょうから、それを踏まえて総合的に考えることは人の手に残ります。またAIは、ビッグデータがあっちはじめて力を発揮できるものですから、少ないデータ、あるいはデータのない状況での判断などは、やはり人間に委ねられる。その際、求められるのが洞察力であり、創造的思考力です。

「真のコミュニケーション力」とは、よく言われる《おもてなし》などに象徴される高度なコミュニケーション力です。最近では、会話するAI、感情表現するAIなどが時々紹介されますが、これらはそのふりをしていただけで、今のところ意思や感情のないAIには、そのキャッチボールである真のコミュニケーションはできません。

よく使われる譬えですが、タクシーのナビに交通量、気象データ、イベントなどの情報を入れれば、お客さんがタクシーをひろく確率の高い走行ルートはAIは割り出してくれる。これはベテラントライバーならではのスキルでしたが、それがAIに取って代わられる。しかしそれがドライバーの仕事の全てではありません。快適にタクシーに乗ってもらえるような声掛けや雰囲気づくりもドライバー、人間の仕事なのです。

同じことは飲食業に



も言えます。ロボットによる調理・配膳でランチを150円で出す店が出てきて、目の前で職人さんが寿司を握ってくれ、会話も楽しみながら味わえる1万円のお寿司屋さんはないと思えます。人間には人間によるサービスを求めるところがある以上、そういったサービスを提供できる店、人も最終的には残ると思えます。

チームの一員に選ばれること、そのためには、突き抜けた個性も求められる

◎ 総合的思考力と創造的思考力を育てるのは、まさに大学の役割ですが、具体的にはどのように育てますか？

——それを考える前に、もう一つ考えておかなければならないことがあります。それはこの二つの力とも、一人の人間によるものは限界があるということです。総合力や創造性の源泉である点在する知識の結合や連関は、多様な人間がたくさん集まれば集まるほど強大になる。これはとりもなおさず、Society 5.0、AIの時代にAIに負けない仕事をしようと思ったら、チームで仕事をするのが重要であることを意味します。それも強いチームが。個人の側からすれば、チームの一員に選ばれることが最優先になる。そのためには、ある種、突き抜けた個性が必要だと私は考えています。

◎ それはどうしてでしょう？

——私は学生に話をするとき、よく人気のあるゲームを引き合いに出します。

パーティーを組んで強い相手を倒すには、全員が似通った得意技しか持っていないとうまくいかない。つまりチームを少しでも強くするには、違う属性、個性、得意技を持った人、言い換えれば突き抜けた個性を持った人材、異なるバックグラウンドを持った人材が必要だと。そういうチームのメンバーに選ばれることがSociety 5.0で活躍する条件になる。それには何もかもまんべんなくできるより、得意分野で専門性を磨き、その中で突出した能力を持つことが重要になる。これは大学にとって、これからはそのような人材を育てる教育をしなければならぬということを意味します。

◎ 経済学部の改組、経営学部の新設はそのための第一弾ですか？

これまで経済学部では、経済、経営、統計、教養など、好きなものを自由に学ぶことができました。これには良いところもたくさんあります。しかし、チームで働くことが大事な社会では、各自が得意技を磨く必要がある。大学の教育組織、教育体制にこれを当てはめると、学科の専門領域をもっと明確にし、これまで以上に専門性に磨きをかけてもらうということになります。

そこでまず、これまで経済経営学科の1学科だった経済学部を、経済数理学科と現代経済学科に分け、経営学部 総合経営学科を新設し、それぞれに特色を持たせることにしました。

経済数理学科では、経済学に不可欠な数理モデルを用いて定量分析やデータ分析に取り組む。入試でも数学を必須と



丸の内ビジネス研修MBT Marunouchi Business Training

私の専門は経済学ですが、就職部長、キャリア支援センター所長時代に、企業の人たちと接する中で、人材育成論に興味を持ち、キャリア教育の体系化に取り組むようになりました。そしてその中で考えていた理想を、何とか実現させたいと考えて始めたのがMBTで、今年で7年目を迎えます。

MBTでは、春に全学部から3年次の学生を選抜し、場合によっては院生も交えて6、7人のグループをいくつか作り、日本を代表する企業から課題をもらいます。そして約4ヶ月かけてその解決策を考え、最後は8月に、丸の内内の会議室で課題をもらった企

業の人たちを前に、スーツ姿でプレゼンテーションを行います。

指導する教員も全学部から集め、一つのチームに複数人割り振ります。教員が一人だと、学生がその教員の言うことを聞いてしまうからです。教員の意見が常に正しいとは限りません。違う意見も聞けるようにすることで、教員の意見もたくさんある見方の一つに過ぎないことを知ってもらうのです。

協力企業は例年20社前後。当初は成蹊ゆかりの三菱グループ20社を回って協力を依頼しました。提供される課題は様々ですが、中にはかなり難しいものもあ

ります。例えば昨年度は、「2020年に向けて丸の内アンバサダーの新しいサービスを考えよう」というもの。学生たちは、丸の内アンバサダーや丸の内の歴史について調べたあと、丸の内の弱点を考えたり、東京駅に立って丸の内を往来する客層を調べたりしました。プレゼンテーション前日は、資料の練り直しや練習で徹夜。プレゼンテーションが終わった後は、ぼったり倒れそうだったと。しかしこうした



アウェイの緊張感の中で、必死でやりきり達成感を味わった経験は、何物にも代えがたいものですし、それが彼らを驚くほど成長させたのはまちがいません。

し、入学後も全員に、数学や統計学、プログラミングを必須にします。

現代経済学科では、経済学の知識をもとに、PBLやフィールドワークを多く取り入れ、多様な人たちとコミュニケーションを図りながら、社会課題の解決に当たります。

総合経営学科については、経営自体がトータルな人間の営みを対象にするものということで、総合経営学科という名称にし、新たに経営学部という独立した新しい学部にしました。

得意技プラス2で、山型人材を改革のもう一方の柱副専攻制度

◎ 副専攻制度も始められます。その位置付けは？

——得意分野を明確にし、専門性を磨くことは、創造的思考力を身につけることにつながりますが、総合的思考力を身につけるには、もう一領域、得意な分野を増やし、視野を広げる必要があります。そのために用意したのが、専門分野以外から自由に選択して学べる16の副専攻です。もちろんこの中には、一定程度以上のITリテラシーを身につけるためのものも含まれます。2020年度からは全学部の学生が、専門分野に加えてこの中から一つを——ITリテラシーの習得も含めれば二つですが——選んで身につけてもらう。まさに私の言う《山型人材》を目指してもらうのです。

◎ 山型ですか？

——人材育成論の中でよく言われる「II(パイ)型人材」(二つの専門分野を持つことでキャリアを安定させることを表す。T型に対比して用いられる)に少し工夫を加えたもので、中央の長い縦線が専門の力を、両脇の2本の縦線が副専攻で得た力とITスキルを表わします。この方がキャリアはもっと安定し、分野融合によるシナジー効果も大きくなります。

◎ 副専攻制度についてもう少し詳しく。

——これまでの大学教育では、教養教育に幅広い視野を養う役割が期待されていましたが、それをテーマに沿って体系化し、専攻に準じる学びができるように科目群を構成しました。学生からすれば、自分の選んだ専門分野を深めるのに必要な周辺知識、あるいは関連知識が選びやすいし、また体系的に学びやすい。もちろんITやグローバルに活躍するのに不可欠なプログラムも特別につくってあります。

◎ 具体的にはどのようなものがありますか？

——歴史文化学、哲学思想、地理環境学、社会福祉、公共政策、言語文化、グローバル・コミュニケーション、国際関係、経済学、経営学、法律学、政治学、文学、心理学、科学コミュニケーション、総合ITの16で、原則、全学部生を対象にします。

このうち総合IT副専攻は、Society 5.0、AIの時代には欠かせないリテラシーを身につけるものとして重要ですから、どの学部・学科に所属していても、

希望すれば全員がとれるようにしたい。そのために基礎知識やプログラミングの修得のための授業の半分以上をオンラインで行う計画です。現在、大学のカリキュラムは極めてタイトになっていますから、オンラインで行えるようにすることで、学生はどこでもいつでも学ぶことができます。小テストも受けられますから、それをクリアしないと次のステップに行けないようにもできる。また、オンライン上で指導者に質問したり、他の学生とディスカッションしたりもできるようにしたいと思います。

もう一つの目玉は、グローバルに活躍したい人のためのグローバル教育プログラムEAGLEの一部が学べるのがグローバル・コミュニケーション副専攻です。

ちなみにEAGLE (Education for Academic and Global Learners in English) は、成蹊プリリアント2020の一翼を担うもので、学部横断型で定員30名の特別プログラムです。2学科型グローバル教育プログラム統一入試(G方式)の受験が必要で、特別な外国語教育はもちろん、一年の夏休みにはケンブリッジ大学で3週間学び、2年では中長期の留学に出かけるなどの特別なカリキュラムが用意されています。留学先大学の多くで授業料が免除されるほか、留学奨学金も支給されます。海外インターンシップやグローバル・キャリア・デザイン科目もあり、帰国後は自分の受けた科目を英語で受けられます。意欲の高い人にはどんどん力をつけてもらえるプログラムという位置づけです。

多様性に満ち溢れた世界、チームで活躍するために

◎ チームで仕事をするのに備えた取組は？

——突き抜けた個性の集まる多様性に満ちたチームで仕事をしていくには、多様な価値観を受容する心を育てておく必要もありますが、そのためには大学にも学生のダイバーシティを高める努力が求められます。外国人留学生、社会人、都会の大学なら地方出身者を、もっと増やすなどです*4。

一方、インターンシップやボランティア、海外留学などの奨励、支援に加えて、正課授業においても、企業や官公庁と連携したプロジェクト型授業など、学生が学外の不慣れた環境で、多様な人々と接触する機会を増やす必要もあります。その際、MBTのように異なる学部学科の学生同士でチームを組めるようにもしたい。

最近では国内の地方大学との連携も始めました。昨年度に始まったのが島根県立大学との連携。本学の学生が島根へ行き、先方の学生と一緒に津和野の町おこしに取り組みました(写真)。都会育ちの学生には、川に鯉が泳ぐ津和野の町は新鮮そのもの。農家や商店街の人にインタビューしたり、企画や方向性について島根の学生と議論したりする中で、参加した学生の多くが飛躍的に成長したと聞いています。

「サステナビリティ教育研究センター」と「Society5.0研究所(仮称)」で「Society5.0 for SDGs」について研究、その成果を教育に還元

「成蹊大学USR綱領」を定め、教育、研究、その他社会貢献活動を通じて《大学の社会的責任(USR)》を果たしていくことを宣言した成蹊大学。昨年には、持続可能社会に向けた取り組みや教育方法について、学園をあげて研究すべく「サステナビリティ教育研究センター」を開設し、2020年度からは、大学の教養カリキュラム(全学共通)の中に、「持続社会探求」の科目群を設け、研究の成果を

大学教育にフィードバックする。また近い将来「Society5.0研究所(仮称)」を開設し、超IT社会の持続可能性について多面的に考察する。とりわけ技術倫理、情報倫理等についての教材研究に力を入れ、大学の情報教育にフィードバックさせるなど、「サステナビリティ教育研究センター」との両輪で「Society5.0 for SDGs」に関する教育研究のトップランナーを目指す。

グローバル化の観点からは、昨年度完成した国際学生寮で、外国人留学生と一緒に寝泊まりするような環境も用意し、希望者を募っています。今後は、アメリカ、ヨーロッパ、アジア、オーストラリアなど地域を問わず、協定校を着実に増やし、多様性を経験できる場をさらに拡大していきたいと考えています。

*4 2020年度入学者からは、成蹊大学吉祥寺プリリアント奨学金(地方出身学生予約型奨学金)が始まる。年額は45万円。詳細は成蹊大学HPへ。

「プロジェクトの成蹊」もイキイキ

地域との連携では、本学のある武蔵野市が2020年東京オリパラのルーマニアのホストシティに予定されていることから、ルーマニアの人たちをおもてなしするために、学生がルーマニアについて学ぶプロジェクトや、吉祥寺駅の商業施設と組んで、育てた有機野菜を加工して販売するといったプロジェクトなどが動いています。プロジェクトに関わる学生たちはさびさびしていて明るく、やりがいを持って活動しているようです。

最近では学生広報委員会も組織され、学内広報誌『ZELKOVA』(表紙画像)を制作するとともに、大学ホームページに掲載するコンテンツ作りにも参画しています。とても大変で忙しいようですが、やはり楽しそうで、イキイキとしています。

◎ 成蹊プリリアント2020の取組は他にも？

——理工学部情報科学科では、2年次か



ら「コンピュータ科学コース」と「データ数理コース」に分かれて学ぶようになるほか、文学部では、「日本語教員養成コース」と、行政やNPOによる芸術文化振興の実務を学ぶ「芸術文化行政コース」の2つの学科横断コースが開設されます。

今回の改革を、私たちは「プリリアント」と形容しました。ここには、大学が大きく動き出すことで個性を發揮し、そのことを通じて学生の個性を輝かせたいという思いが込められています。100年を超える伝統を受け継ぎ、一方で、これまでにない変化が予感されるSociety5.0に向けて、さらなる改革を進めていきたい。成蹊プリリアント2020はその大事な一歩になると考えています。

高校生へのメッセージ

私のこれまでの経験では、一生懸命打ち込んだことでムダになるものは何一つないと思います。学生時代、自分たちで法律の研究会を作って勉強したことは、大学執行部で何もなかったころから規則を書くことに役立っています。趣味といえども、一生懸命打ち込んだ程度レベルまでいくと、いつか何かで生きてきます。みなさんも、どうしてもやりたいこと、食べるのも忘れて打ち込めるものをぜひ見つけて下さい。

もう一つ伝えたいのは、大学受験は決してゴールではないということ。学生時代は、社会に出るまでの4年間を、どう過ごすかを考える最後のチャンスです。いろんな勉強や経験もできます。しかも失敗しても許される。ワクワクして大学へ入り、ワクワクしながら4年間を過ごしてほしいものです。



デキル!学部

進化する!学部 東京都市大学 理工学部/建築都市デザイン学部/情報工学部

2020年4月、伝統の理工学系2学部を時代の要請に応じた3学部に変え、さらなる進化を。

“建築都市デザイン学部”を新設、工学部が“理工学部”に、知識工学部が“情報工学部”に名称変更し、さらなる進化を。

武蔵工業大学の伝統と研究力を受け継ぎ、2029年の創立100周年へ向けて“アクションプラン2030”を掲げ改革を加速する東京都市大学。教育の質の向上や急速なグローバル化が進む中で、国の私立大学等改革総合支援事業では、全国で唯一全5タイプに選定され注目を集める。近年は志願者数も右肩上がり。今春には2023年の完成を目指して世田谷キャンパス再整備にも着手した。学部・学科の改編、新学部の開設にも動く。2020年4月には創立期以来の工学部の名称を理工学部に変更し一層の充実を図るとともに、伝統の建築分野や情報分野はストレートな名称として存在感を明確にする。大きな改革を先導する新3学部の教授にお聞きした。



世田谷キャンパス

改革の目玉は?またそれぞれどんな学部を目指しますか。

田口：従来の知識工学部から新たな理工学部へ自然科学科を移管し、知識工学部としては国の提唱するSociety5.0(超スマート社会)を創り、支え、発展させる人材育成を明確化するために情報工学部へと名称変更する。

大上：最大の変更点は、創立期以来の工学部の名称を、理工学部に変えること。2009年の武蔵工業大学からの校名変更に次ぐ大改革だと思う。理工学部では、学科構成を大きく機械系、電気系、応用科学系の3系統に編成する。

機械系は、「機械工学科」と「機械システム工学科」に、電気系は2019年度に設置した入学定員150名の大規模学科である「電気電子通信工学科」と「医用工学科」に。そして応用科学系では、既存の「エネルギー化学科」「原子力安全工学科」に加えて、現在、知識工学部に設置されている「自然科学科」を移管、新設し、理学色を強化する。

勝又：建築都市デザイン学部は、現在、工学部にある「建築学科」と「都市工学科」の2学科を集約した学部として構成する。

この2学科は、90年前の本学創立期にルーツを持つため※1、必ずしも「新しい学部」というイメージはないかもしれない。ただ、建築・都市という名称を際立たせることで、従来よりも高等学校、受験生からは学びが見えやすくなると思う。学部名に《デザイン》の名称を組み入れたのも大きな特徴だ。建築学と都市工学とを合わせて《建築都市》と呼ぶのでは

なく、デザインという言葉を加えて、両学科から構成される学部の方向性を示す。これまでの学問体系を越えて、都市をデザインする哲学、美学、技術についても学んでほしいというメッセージを込めた。

——昨今は建築系学部を開設する大学が目立ちます。

勝又：確かに。ただ一学部一学科体制が多い。本学は2学科構成で、しかも「都市大」として《都市研究》を大きなテーマに掲げており※2、都市生活学部や環境学部など、都市研究を研究対象にしている学部が複数存在する。そのため扱っている領域は、他の大学よりもはるかに広いと思う。

田口：知識工学部は情報工学部という教育・研究分野を示すストレートな名称に改める。学科は「情報科学科」と「知能情報工学科」の2つであり、その2学科で情報社会(Society4.0)の次の超スマート社会(Society5.0)が必要とする専門分野を網羅する。

超スマート社会ではすべてのモノとヒトがインターネットでつながる。センサーからの膨大な情報、つまり映像、画像、情報、音声、言語を人工知能、ビッグデータ解析技術を使って解析し、人の生活を豊かにする社会の実現を目指す。「情報科学科」はそのうちの、映像、画像、音声、言語に関する解析について研究と教育を展開し、さらに超スマート社会の根幹をなすコンピュータ技術、ハードウェア、ソフトウェアについても教育、研究の対象とする。またロボットも扱う。

一方、「知能情報工学」は、ビッグデータ、AI、IoTをキーワードにした教育・

研究を行う。前身が経営システム工学科ということもあり、これらのビッグデータやAIの解析技術を使って、企業の経営上の様々な課題に対してソリューション等の提供を行う。

どんな教育を?

大上：理工学部では、科学技術の根幹をなすものづくりを支える工学に、新たに自然科学における真理を探究する理学を融合させる。「理論と実践」という教育理念に基づいて、理工学分野の基礎に加えて専門知識を深く学び、科学的根拠に基づく実践を通じて、社会の要請に応えられる人材を育成したい。言い換えれば、先進的な技術力、論理的思考力を備えた人材を理工学の名の下に育成する。

勝又：建築都市デザイン学部の人材養成及び教育研究上の目的は、建築・都市工学の専門能力や、デザイン能力を含む問題解決能力を備え、社会の可能性を拡げることができる人材の育成だ。

「建築学」と「都市工学(前身の土木工学は英語ではcivil engineering)」の共通領域である都市デザイン系の科目は現在8科目だが、学部となることでこれまで以上にデザインに関して学ぶことが可能になり、「建築都市デザイン」に関わる共同研究のチャンスも増えるだろう。

田口：知識工学部には、4月からスタートした他学部にはない独自の国際人育成のための「国際コース」がある。情報工学部にも引き継がれ、その「国際コース」では卒業単位の約3分の1を英語による講義で取得する。数学、物理や専門基礎の一部を英語で学び、英語で論文を読み、卒業研究を行うなど、専門についての英

語力(読む、聞く、話す、書く)を育む。当然TAP※3への参加が原則で、TOEICでは最低でも550点をすべての学生に達成させる。

高校生へのメッセージ

大上：求める人物像は、高校の履修内容をよく理解し、専門分野を学ぶための基礎的な力を備えた人。学部の目的である自然科学あるいは科学技術に強い関心を持ち、未知の課題に取り組む意欲のある人。専門知識と実践力を身につけ、さらには多面的思考力と幅広い視野を持って、社会の持続的発展や人類の福祉に貢献するという志、意志を持つ人だ。

高校では特に数学、理科、英語などをしっかり学習してほしい。

勝又：理系の学部学科であることには変わりなく、入試は従来通り。2学科別枠で行うことも変わらない。ただ建築や都市をつくる上では哲学などの人文科学にも親しんでおくことが欠かせない。高校ではすべての科目、特に国語、歴史なども重層的に学んでほしい。

田口：AO型入試を変える。AO型入試はもともと一般入試と異なり、学部・学科の特徴に沿った人材を求める入試方式である。情報工学部への名称変更に合わせて、自作ソフトウェアでの出願を認めることにした。プログラムの創作に意欲のある人には積極的に応募してほしい。

※1 1929年 武蔵高等工学校(その後の武蔵工業大学)として創立し、電気・土木・建築の3工学科を設置

※2 「都市研究の都市大:魅力ある未来都市創生に貢献するエッジシティ研究および実用化の国際フロンティア」事業が、2017年に国の私大研究ブランディング事業(世界展開型)に採択された。

※3 東京都市大学オーストラリアプログラム



理工学部
学部長予定者
大上 浩 教授
(現工学部長)



建築都市デザイン学部
学部設置準備室長
勝又 英明 教授
(現工学部建築学科教授)



情報工学部
学部長予定者
田口 亮 教授
(現知識工学部長)

■2019年4月		■2020年4月~(新設・改組予定)	
工学部(名称変更)		理工学部(名称変更)	
機械工学科	120名	機械工学科	120名
機械システム工学科	110名	機械システム工学科	110名
電気電子通信工学科	150名	電気電子通信工学科	150名
医用工学科	60名	医用工学科	60名
エネルギー化学科	75名	エネルギー化学科	75名
原子力安全工学科	45名	原子力安全工学科	45名
建築学科	120名	自然科学科 ※新設	60名
都市工学科	100名		
		建築都市デザイン学部(新設)	
		建築学科 ※新設	120名
		都市工学科 ※新設	100名
		情報工学部(名称変更)	
情報科学科	100名	情報科学科	100名
知能情報工学科	80名	知能情報工学科	80名
自然科学科	60名		

毎年数千人が訪れる

東京都市大学のオープンキャンパス

8.2(金) ● 世田谷キャンパス
8.3(土) ● 横浜キャンパス
● 等々力キャンパス

全学部学科対象・3キャンパス同時開催

OPEN CAMPUS 2019 (事前申込がオススメ!)

- 理工学部
- 建築都市デザイン学部
- 情報工学部
- 環境学部
- メディア情報学部
- 都市生活学部
- 人間科学部

シャトルバスを運行するので3キャンパスが見学できます!

デキル!学部

共立女子大学 ビジネス学部(仮称、設置認可申請中)

名称・内容などは予定につき、変更する場合があります。

女性活躍のチャンスを活かし、来るべきAI時代にチャレンジ

女子大学初!!のビジネス学部(仮称)で、新しい時代に自立・自活する女性を育成

1886年(明治19年)、34名の発起人によって、設立された「共立女子職業学校」を源流に、《女性の自立と自活》の建学の精神を今に受け継ぐ共立女子大学。2020年には、新しい時代に即して自立・自活できる女性の育成を目的として、《東京の真ん中で、ビジネスを》のキャッチフレーズを掲げ、女子大学としては初となるビジネス学部(仮称)を開設する。学部長予定者で、経済学者の植田和男教授と、「組織開発」が専門で、長年企業で人材開発に携わってこられた岩城奈津専任講師に、新学部開設の背景と狙い、その独自性、育成したい人材像についてお聞きした。

今なぜ、女子大学にビジネス学部(仮称)か?

植田：ビジネス界や教育界で、近い将来、AIによって多くの仕事が奪われるのではないかという危機感が募っています。加えてIMFからは最近、「日本の女性が一番AIに職を奪われる可能性がある」というショッキングな報告も出ています。もちろんそのまま受け止める必要はありませんが、これからの社会を担う人々には、学生のうちからそのように言われる時代でも生き抜いていけるような知識やスキル、人間力を身につけてもらいたいと考えています。

他方、超少子化で労働力不足が深刻化するわが国では、これまで積み上げてきた経済力、人々の豊かな生活を維持するには働き手の確保が急務とされ、女性活躍推進法や働き方改革、改正雇用機会均等法など、数々の施策が国によって打ち出されています。

岩城：多様性の尊重が世界中に広がる中、女性の社会進出が進めば、社会全体の価値観も大きく変わってくる。ビジネス面では、女性を含む多様な視点から、新しいアイデアやイノベーションが生まれやすくなるということもあります。

植田：女性の活躍に期待が高まる中、これから大学を目指すというみなさんには、さらに大きなチャンスが膨らんでいます。

揺るがない知識やスキル、人間力を身につけておく必要はあります。

岩城：女性にとってチャンスも多いが、一層挑戦的な時代にもなる。

専門分野の知識 × リーダーシップ

植田：ではどんな知識やスキルが必要なのか。それを考えるヒントになる面白いデータ、記事があります。昨年の暮れにある新聞に出ていた「法務人材の需要が右肩上がり」というものです。法務を担うのは弁護士ですが、その単純な業務はAIに一番奪われやすい仕事の一つに挙げられています。ところがフィンテック(FinTech*) 関連企業、たとえば中小企業の預金口座情報などから、AIによる分析ソフトを使って有価証券報告書を自動的に作るという会社などでは、新たなビジネスモデルを法務面、あるいは知財面から検証する必要があると出てきて、そのための法務人材が求められているということです。もちろん従来のような定型的な知識だけでは務まらない。会計など、1) 複数分野にまたがった基礎知識が求められるうえ、2) 新しい領域で柔軟に問題を発見し解決していく能力、さらには3) 社内あるいは社外の人と、また分野の異なる人と協調、協働して、目標の達成を図る力が求められます。

岩城：まさに、社会や企業の求める力であり、新学部のコンセプトの3つのコアでもありますね。

ビジネスに必要な4分野と、英語、法律、情報・統計を



植田：具体的には、まずは専門についてしっかり学ぶ。1,2年次では経済、経営、マーケティング、会計の4分野を軸に法律、情報・統計の基礎的な力、加えて実践的な英語力を身につける。さらに「共立リーダーシッププログラム」で、ビジネスに求められる人間力、つまりチームの中で自分も他者もかきつつ、全体を成功へ導く力をも身につける。そして3,4年次では、1,2年次で学んだことをベースに、課題解決型学修で、現実



共立女子大学
ビジネス学部(仮称)
学部長(予定)
植田 和男 先生

東大理学部・マサチューセッツ工科大学経済学部大学院卒、経済学博士。プリティッシュ・コロンビア大学助教授、大阪大学助教授、東京大学教授を歴任。1998-2005年には日本銀行政策委員。2017年より共立女子大学新学部設置準備室長・教授。専門はマクロ経済学、金融論。最近の著書は『大学4年間の金融学が10時間でざっと学べる』KADOKAWA。東京教育大学付属駒場高等学校卒業。



共立女子大学
ビジネス学部(仮称)
専任講師(予定)
岩城 奈津 先生

国内大手電機機器メーカー営業職勤務、日米経営科学研究所(JAIMS)派遣等を経て、1996-2004年渡英。英国国立ウェールズ大学カーディフ校。ビジネススクール、経営学修士(MBA)、博士課程単位取得後退学。専門は組織行動論。株式会社クオリア設立に関わり、2018年3月まで12年間D&I。コンサルタントとして組織開発、リーダーシップ開発に従事。2018年4月より現職。

に発生する問題を自ら発見し、また解決していく力を身につける。専門分野の知識とリーダーシッププログラムで身につけたスキルを相乗的に高めていくのです。

「共立リーダーシッププログラム」とは?

岩城：従来の、上に立って人を牽引していくためのものとは違う21世紀型のリーダーシップ開発です。

これからの職場、組織では、正社員や契約社員、無期、有期雇用の同僚や部下が入り混じる。また、自分よりも年齢の高い部下や、専門性の高い後輩と仕事をしなければならないなど、上司と部下や後輩の関係も変わるでしょう。つまり多様な組織の中で自分の力を発揮し、全体に貢献できるような行動が求められる。これはまさにリーダーシップであり、態度スキルの一つとして、体系立った教育・トレーニングによって身につけることができます。

共立リーダーシッププログラムの特徴

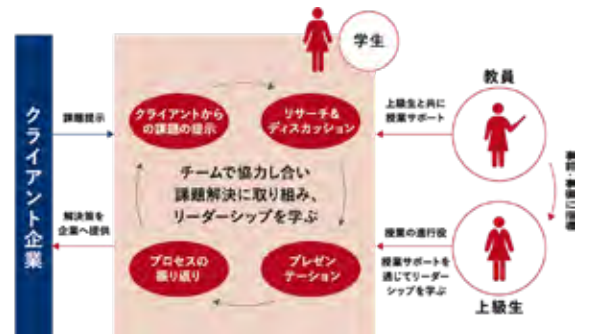
「目標共有」「率先垂範」「相互支援」の3つの行動指標を掲げ、コミュニケーション力、問題解決力、論理的思考力、プレゼンテーション力などのスキルを高める。4,5名単位のグループに分かれて企業の提示する具体的なテーマ、目標の下で活動し、自分にできること、できないことを互いにフィードバックしながら進める。評価は、ビジネスコンペでの優勝などだけでなく、様々な課題の下で、リーダーシップをいかに学んだか、どれだけチームの成果に積極的に貢献したかで行う。

これを1,2年の間に身につけておくと、3,4年次の学び、ゼミや専門領域でのグループ学修に必ずいききます。また過去の経験、たとえば高校時代の部活動なども異なる視点で捉え直すことができ、ビジネスに関するだけでなく、新たな課題の克服に、その《経験》をいかすこともできます。

植田：岩城先生はすでに、早稲田大学や立教大学でこのようなリーダーシッププログラムに取り組まれており、本学でも2017年から、学部横断型のプログラムとして実施されています【下コラム】。

2017年度は、香港や台湾の人のビールの消費をどう伸ばすかをテーマに、ジーリーメディア&サントリーと、2018年度は、セレクトショップ「FREAK'S STORE」を全国展開している(株)デイトナ・インターナショナルと連携し、レディースの売り上げを4倍にするというテーマで行った。

岩城：初めての試みでしたが、女子大でリーダーシップを学ぶメリットは女子学生だけだからこそ、それぞれの多様性を一層引き出す点にあると考えます。自分の強みを自信をもって語る学生も増え、来年度以降がとて楽しみます。



課題解決型授業で実践 そのフィードバックも

植田：3,4年次では、専門ゼミも含め、課題解決型の授業が中心になります。

専門のゼミというと、従来は教える側と学生とが1対1で向き合うようなイメージでしたが、ビジネス学部(仮称)ではリーダーシッププログラムを引き継いで、学生をグループ分けし、作業やディスカッションを取り入れた授業にします。他にもアクティブラーニングやフィールドワークなどにも力を入れ、専門知識の定着をはかるとともに、コミュニケーションスキルやリーダーシップの一段の向上を図ります。企業との連携も積極的に行い、社会に出てから、短期あるいは中長期に直面するようなテーマをできるだけ選ぶようにします。

授業の進め方は、企業が大学へ来るケースや、大学から企業へ出向くケースなど柔軟に考えています。その一つの目玉が、丸の内・大手町に近いという立地を生かした「現代事情シリーズ」ですが、近くの出版社とも、「いかにマンガの売れ行きを伸ばすか」などをテーマにしたプログラムを計画しています。

岩城：女性はこれまで、様々なライフイベントによって、ビジネスにおいて必ずしも100%力を発揮できてきたわけではありません。しかし今や状況は大きく変わり、その活躍を後押しする政策も次々に打ち出されるなど舞台は整いました。

植田：新学部では社会へ出て即戦力として働くだけでなく、AI技術の進展にもらみながら、40年続けて働ける基礎力を育成したい。女子大初、《「卒業してから」を考え続ける学部》に期待してください。

* 金融(Finance)と技術(Technology)を組み合わせた造語。スマートフォンなどを使った送金など、金融サービスと情報技術を結びつける新たなビジネス形態。

ここにも注目!

入試では、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価するリーダーシップ入試(AO入試)や商業資格特別入試も行う。学びのサポートとしては、5限目に専門科目を配置せず、日常的に授業の振り返りなどに使える「フィードバックタイム」を設けることや、2年次の夏に行う、将来のキャリアについて教員とともにも合宿して考えるサマーキャンプなどが注目。数学に関する入学前教育、入学後補習なども充実させるという。他に、担任が中心になって学びとキャリアについて定期的に全学生と面談を行うなど、キャリア支援の体制も整えている。

大きなチャンス、数字が示す二つの理由

- ① 厚労省によると、日本の女性の就業率は53%。ただ、25~34歳では約80%、35~44歳では約75%(2017年)で、このままいけば80%の女性が65歳まで40年以上働くようになる。
- ② しかし、先進諸国に比べ、女性管理職は13.0%、女性が代表を務める企業の全体に占める割合は7.69%と圧倒的に低く、今後の伸びしろは大きい。(下グラフ参照)

就業者及び管理的職業従事者における女性割合

国	女性割合 (%)
日本	13.0
フランス	43.1
アメリカ	43.1
イギリス	32.4
ドイツ	29.2
イタリア	35.4
スペイン	47.8
オーストラリア	44.2
カナダ	39.9
韓国	36.7
中国	32.6
インド	34.2
インドネシア	18.8
フィリピン	28.4
マレーシア	26.2

もちろん仕事や能力によっては、AIに取って代わられる可能性もありますから、そんなことにも

デキル!学部

京都文教大学 こども教育学部 (2020年4月設置構想中)

少子化の進行が止まらない中、少ない子どもを大切に育てたいと保育・教育に対するニーズは高まり続けています。

それとともに、保育士や教員の資質、能力に向けられる視線も厳しくなっています。

国の定めた養成課程を修了するのに加えて、こうした時代の要請にどこまで応えられるか。

高等教育の無償化も視野に、大学教育の質の向上が一段と求められています。

こうした中、未来志向のカリキュラムで《実力ある小学校、幼稚園の先生、保育士を目指そう!》と、

新学部の開設を予定しているのが京都文教大学。

現行の臨床心理学部教育福祉心理学科に、定員はそのままに

幼稚園教諭の養成課程を加えたこども教育学部こども教育学科です。

学部長予定者の南本長穂先生と、学科長予定の柴田長生先生に、

京都文教大学の保育士、教員養成の特徴と、新学部が目指すところをお聞きました。



学部長予定者
南本 長穂 先生



学科長予定者
柴田 長生 先生

子ども一人ひとりを育みたい

大学全体のリソースをいかし、質の高い幼稚園・小学校教員と保育士を養成

あらためて現行学科の 特長について

本学は2012年、臨床心理学部で身につける人間理解及び子どもの心に共感する能力や、カウンセリングなどの高度なコミュニケーション能力は、保育現場でも必ず役に立つと、臨床心理学部のコースの一つに、保育士を養成する「保育福祉支援コース」を加えました。いち早く乳幼児の虐待などに目を向け、子育て環境が激変する中での親の支援を視野に、こころのケアや相談援助ができ、地域社会での子育て支援に対応できる保育士養成を目指したのです。

この試みは同時に、当時スタートした全学的な教育改革、《びったり》(自分にびったり、目標やキャリアにびったり合致の意)のキャッチフレーズで表した《学びの目的の明確化》の一環でもありました。そして翌2013年には、「小学校教員養成コース」を加え、「保育福祉支援コース」を「保育福祉心理コース」に名称を変え、臨床心理学部の中に2コースからなる教育福祉心理学科を開設し、今日に至っています。

ご存知のように本学は、2008年、日本で初めて臨床心理学部を開設、以来臨床心理学の分野では私学としては最大級の拠点を形成しており、層の厚い教員から提供される多様な科目は、臨床心理学的視点を加味した保育士、教員養成の大きな力となってきました。

加えて、入学直後から卒業まで少人数制の演習を数多く設けている他、教育実習や保育実習以外に、実践演習やインターンシップが充実していて、4年間を通してその多くを「現場から学ぶ」仕組み(現場往還教育システム)を構築してきたのも本学の大きな特徴です。教職課程では1年次(後期)から学校インターンシップをスタート、その後はインターンシップを軸に、3年次の教育実習をはさんで4年次に至るカリキュラムが展開されます。保育士養成では、1年次から現場見学実習を開始し、3、4年次には3回にわたる保育実習が行われます。さらに新学科開設時には、2年次に保育インターンシップが新設され(選択科目)、両コースを対象に海外インターンシップ(選択科目)



も準備しています。

また、本学の活発な活動の一つに地域連携活動があります。子ども食堂の学習・余暇支援、学生による虐待防止運動【写真上・右下】、各種子どもフェスタ【写真右上】など、子ども・子育てにかかわる地域での催しを学生たちが企画し、課外活動として積極的に参加しているのも大きな特長です。

実習やインターンシップのコーディネート、派遣先との交渉や、就職支援を行う「教職・保育福祉職サポートセンター」のバックアップも見逃せません。教員採用試験に向けた対策を無料で行う他、保育士を目指す学生に対しては、就職先の照会や、希望する職場に合わせた少人数のグループ活動などもサポートし、保育士、小学校教員の高い採用実績にも寄与しています。

新学部について

新たに幼稚園教諭の養成を加え、《幼小接続》を見通して学ぶ

新学部では、新たに幼稚園教諭の養成が始まり、現在の「保育福祉心理コース」は「幼児教育コース」に、「小学校教員養成コース」は「小学校教育コース」に名称が変わります。幼稚園教諭になるための課程を置くことは、これまで保育士資格取得のみだった幼児教育分野の充実につながるだけでなく、「小学校教育コース」との連携によって、こどもを一元的に捉え、《幼小接続》を意識した専門職養成を可能にします。「教職入門(小)」、「教職入門(幼)」という併設される二つの科目を例に取れば、後者では、15回の講義のうち10回を幼児教育の専門家が教え、残りの5回を小学校教育の専門家が受け持ちますから(「教職入門(小)」ではその逆)、学生は教職全体を見通し、幼小接続の意味を実感しかつ理解することができ

ます。

こども理解やこどもを支援する力を高める「三重構造」のカリキュラム

教員養成、保育士養成には国の定めた養成課程があり、それを修了し卒業すれば、国家資格、免許を取ることが出来ます。しかし近年、メディア世界の拡大や家族構成の変化、地域の教育力の低下など、子どもを取り巻く環境は様変わりし、そこから生まれる新たな課題への対応には、それだけでは不十分と言えるでしょう。

そこで新学部では、こうした時代に求められる資質・能力もしっかり身につけた質の高い保育士、教員を輩出すべく、4年間を通して「現場から学ぶ」とともに、保育士、教員としてのプラスαの資質・能力を身につけるための豊富な発展科目などを一層充実させ、それが身につくやすいカリキュラムの構成、構造を工夫しました。年々厳しくなる課程認定と教育の質保証の二つを満たすカリキュラムの構築を目指すと言っていいかもしれません。

具体的には、「三次元構造」のディプロマポリシー(DP)(卒業時に身につけてほしい力、めざしたい保育士・教員像)【下図】に基づくカリキュラムポリシー(CP)を、カリキュラムマップに反映し、養成科目も含め各学年ごとに必要とされる科目すべてを位置付けます。

まずDP①に基づいて、免許・資格取得のための基幹講義と専門講義、専門実践演習の3つの科目領域を、DP②に基づいて資格取得のための専門科目と、独自設定による発展科目群の2つの科目領域

を配します。発展科目群には、医学、臨床心理学、発達臨床心理学、家族及び学校ソーシャルワーク、実践カンファレンスなどの関連周辺領域の専門知見を学ぶオリジナルな科目を開設、同時に臨床心理学に開設されている広汎な専門科目群も履修できるようにします。そしてDP③に基づいて、「学び続けることのできる資質・能力と、教員・保育者としての総合的な資質・能力」の養成を掲げ、4年間連続する実習などを軸に、臨床・実践的なゼミ演習体系を組み合わせて二つの科目領域を設け、実践力を磨く科目や、学び続ける姿勢や、将来のキャリアを俯瞰できる視点を養う科目を配します。

ちなみに、中心に小学校の各教科や保育5領域について学ぶ小幼教科科目を置き、その外側に教育学科科目群、発展科目群と広がる「三重カリキュラム構造」も新学部の大きな特長だと思います。

IT評価で、成長を実感

本学では昨年からは、シラバス改革に合わせて履修カルテのITシステム化を進めており、学生は所属コースに応じて「教職履修カルテ」「保育士履修カルテ」を利用します。専用アプリから閲覧、登録ができ、半期ごとに、各科目の履修状況だけでなく、シラバスの目標に対する到達度も確認でき、DPの実現や、よりよい専門職になるための自己評価を促す仕組みになっています。新学部においても、全学的な標語である《実感、成長力》を、まさに日々確かめ、明日の学修に活かしてもらえると期待しています。



① 教育・保育の専門的知識・能力
・現場実践力
・教育学からの専門性
・子どもから学ぶ専門性

卒業後・将来・生涯

③ プロとして
学び続ける姿勢
・関係者連携
・地域貢献

② 個々の子どもを理解し受け止め、
子どもや家族を支える知識・能力

「三次元構造」のディプロマポリシー

デキル!学部 変わる学部

静岡産業大学 スポーツ人間科学部(仮称・2020年春開設予定、設置認可申請中)

「スポーツ科学」と「人間科学」で、 社会に新しい価値と豊かさを

長年、静岡県にあって、主に県内で活躍する人材の育成を担ってきた静岡産業大学。

創立以来、「知識偏重ではない人間形成を重視した教育を」と、

高等教育機関であっても「人間力」を身につけてもらうことをモットーに歴史を刻んできました。

2020年春には、その理念を継承し、スポーツ人間科学部(仮称)を磐田キャンパスに開設。

あわせて経営学部を藤枝キャンパスへ集約させ一層の充実を図ります。

新しいスポーツ教育モデルでスポーツ文化の拠点作りを目指すという

スポーツ人間科学部(仮称)について紹介します。

スポーツ人間科学部(仮称)で 時代の要請、地方の課題にも応える

国の「スポーツ基本計画」の策定や東京2020、また超高齢化社会や子育て・教育環境の変化もあって、近年スポーツについて、社会科学系の学問からアプローチしようという試みも盛んです。

そんな中で、静岡県内初となるスポーツ人間科学部(仮称)の開設を来年度に予定しているのが静岡産業大学。体育学、教育学、社会学、心理学、統計学などからスポーツに関するすべての事象について研究する「スポーツ科学」に、「人間」や「社会」を考えるさまざまな領域の学びを融合し、社会における「スポーツの持つ力」を紐解いていく学問を「スポーツ人間科学」とし、スポーツの持つ力を活かして社会における「価値の創造」と、「豊かな社会」の実現を目指します。設置予定の学科は「スポーツ人間科学(仮称)」と「こどもスポーツ教育学科(仮称)」の2学科で、競技者だけでなく、科学的な知識を備えた指導者、教員や保育者、そして、スポーツでリーダーシップを培ったビジネスパーソンなどの輩出を目指します。

特に、競技スポーツについては、従来型の苦しいトレーニングや上意下達の組織からの《解放》を掲げ、スポーツすることの楽しさを全面に出し、科学的な知識をもとに自らの技術や、チームとしての戦術等の実行能力を高めていきます。また、「する」に加えて、「観る」「はかる」「支える」など、様々な側面からスポーツに携わるための諸学を用意しており、社会の様々な分野で活躍する人材を育成するとともに、現役を退いたアスリートの将来設計も応援します。

スポーツ人間科学(仮称)の特徴

スポーツ人間科学(仮称)では、最先端の科学機器を授業に活用、スポーツ医科学研究センターやスポーツ教育研究センターと連携し、科学的視点に立って、GPS、ICTを駆使するなどの科学的手法に精通したアスリートやスポーツ指導者の育成を目指します。今や、アスリートが優れた成績を目指すには、最新の科学的根拠に基づいた「スポーツコンディショニング」(傷害の予防とパフォーマンスの向上を目的に、心身をベストの状態に保つ各種手法を学ぶ)によるコーチングが不可欠と言われる時代。たとえば、「スポーツコンディショニング」の授業では、トップレベルのサッカーチームも採用してい

る最新のGPS測定器を使い、プレイヤーの走行距離やスプリント数をデータ化、それを分析・評価する方法を学びます。その上で、分析結果から具体的なトレーニング方法を考え、それを実践することで、ベストパフォーマンスを発揮するためのコンディショニングを体感します。



また、経営学やマーケティングの基礎を学び、スポーツビジネスや、スポーツに限らず幅広い業界で活躍できる人材の育成を目指すのもこの学科の特徴のひとつです。たとえば、「スポーツ経営管理論」では、スポーツ関連用品の企画製作や商品開発プロセス、さらには価格設定の方法やブランディング、プロモーションや流通方法について学んだり、誰もが楽しむことのできるニュースポーツを考案し、体育館などで試行したりもします。経営学の知見がスポーツ用品の開発などに実際に結びついていることを理解するだけでなく、自分の考えたアイデアを実際に試してみることで問題点を明らかにし、仲間と協働して改善を図るなど、社会へ出てから求められる力の育成も図ります。

こどもスポーツ教育学科(仮称)の特徴

こどもスポーツ教育学科(仮称)では、「運動遊び」を通して子どもの心身の健全育成を促す《スポーツ保育》の理念を掲げ、成長段階に応じた子どもの発育、発達支援や、保育、福祉の知識と技術の修得を目指します。2020年度からは、これまでの保育士資格の取得に加えて、幼稚園教諭免許^{※1}や特別支援学校教諭免許^{※1}も取得できるようになり、そのために欠かせないインクルーシブ(包摂的)教育^{※2}にも力を入れます。

また、学生が主体となって企画、運営する子ども向けスポーツ教室「キッズスクール」【写真下】で、「スポーツ保育」を体験



的に学習できるのも大きな特徴です。具体的には、1年次はアシスタントとして子どもと同じ目線で「やってみる」ことからスタート。2年次には、少しずつ指導の中心を担います。保育者やスポーツインストラクターなどをを目指す学生には、座学で得た知識を実践に移す貴重な場であり、教科書通りにはいかない幼児教育の大変さを実感するとともに、面白さも体験します。この活動は、クラブに所属するアスリートにとっては運動技術をわかりやすく伝え、指導する方法を身につけられるいい機会になります。さらに、運営スタッフや保護者とのやりとりを通じて、キャンパス内では経験できない「大人とのコミュニケーション力」が鍛えられる貴重な場ともなります。

このほか、子どもたちとの関わり方を実践的に学べるように、2018年に「こども教育棟」を設置。保育実習室、調理実習室、図画工作室、小児保健室、音楽室、ダンス場など、専門的な学びに必要な設備が整っています。保育実習室は幼稚園や保育所の保育室を模して作られており、保育実習に向けた「保育実習指導」など、実践的な授業を実施しています。

※1 教職免許状については、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程等の開設時期が変更となる可能性がある。

※2 人間の多様性の尊重等を強化し、障がい者が精神的および身体的な能力等を最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能にするという目的の下、障がいのある者と障害のない者が共に学ぶ仕組み。

藤枝と磐田の2キャンパスによる 相乗効果を

1994年に経営学部からスタートした静岡産業大学は、校名の示すように主に地域で活躍するビジネス人材の養成に力を入れてきました。

2005年にはスポーツの持つ優れた教育効果に着目、磐田キャンパスがプロサッカーチーム、ジュビロ磐田の本拠地でもあ



※記載内容は予定であり、変更する場合があります。



ることなどから、経営学部にもスポーツ経営学科を開設、今日に至っています。

この間、「スポーツ」と「経営」について実践的に学ぶための様々な取組を行ってきましたが、そのうちのひとつが、特定の企業や団体、行政機関から、人材とビジネス情報の提供を受けその名を冠して開く冠講座。中でも有数の人気を誇るのが、株式会社ジュビロによる「冠講座」。プロスポーツのリアルな経営・運営・チーム作りを学んだ上で、ジュビロ磐田のホーム「ヤマスタジアム」での来場者向けイベントの企画・運営を、学生が中心になって行います【写真上】。授業で学んだ経営学やスポーツマーケティングの知識を基に、いかにユニークなアイデアを出すか。過去には、うちわを使った応援グッズ作りや『ジュビロ神社』の企画など、高い評価を受けたものも少なくありません。しかし、そうした評価以上に学生を成長させるのが、現場での実体験。スポーツビジネスにかかわりたいと考える学生にとって、多くの企業人と触れ合える貴重な機会となっています。ちなみに冠講座はこのほか、株式会社電通東日本、中部電力株式会社、スズキ株式会社、磐田市、藤枝市、株式会社静岡銀行などの協力によるものがあります。

藤枝に集約しさらに充実を図る経営学部、磐田でスポーツによる化学反応を目指すスポーツ人間科学部(仮称)。2020年、静岡産業大学は、二つのキャンパスの役割をいっそう明確にし、学びの相乗効果で、静岡に貢献する人材育成の取り組みを、さらに加速していきたいとしています。

カレッジスポーツもUNIVAS^{※3}加盟で一層充実

「する」だけでなく「観る」「支える」の要素も加え、より魅力的なカレッジスポーツの実現に取り組む。具体的にはスポーツ振興部を設置し、各クラブには大学組織から部長を置き、大学の理念やビジョンに沿った強化活動を展開。大学の持つあらゆるリソースを競

技力向上に活用する。またサポーターを増やし、学生を巻き込んだ大会運営や広報活動に力を入れることで、地域との交流をさらに深め、興行面での魅力向上にも力を入れるなど、《スポーツの魅力と効用を最大化することで日本一》の大学を目指すとしている。

※3 一般社団法人大学スポーツ協会は、2019年3月に発足した日本の大学スポーツを統括する団体。略称はUNIVAS。

デキル!学部 尚美学園大学 スポーツマネジメント学部 (2020年4月開設)

スポーツの力で社会を変える人材育成をめざす

芸術情報学部、総合政策学部を擁する尚美学園大学(埼玉県川越市)は、東京オリンピックが行われる2020年にスポーツマネジメント学部を開設する。エンターテインメント系・ビジネス系分野との融合で社会のニーズに応える“新しいスポーツ学”を創出し、「一億総スポーツ社会」実現に貢献する人材を育成する。



拡大するスポーツの世界

スポーツの世界の裾野は広い。それは、チケットの予約販売が始まり、施設建設が急ピッチで進む東京オリンピックの進展状況を見てわかる。世界中から訪れる選手や観客をもてなすためにボランティアが外国語を学び、練習の場を提供する地方自治体とチームを派遣する国との国際交流も始まっている。もちろん、オリンピック開催中はハイレベルな競技に日本中が熱狂し、競技場は芸術や先端技術を駆使した壮大なエンターテインメントの場となって、感動のつもと化すだろう。

国は第2期スポーツ基本計画の中で、東京オリンピックの盛り上がり契機に「一億総スポーツ社会」の実現を掲げている。スポーツへの関わり方にはスポーツを「する」だけでなく、「みる」「ささえる」もあるとし、すべての人々がスポーツに関わることでスポーツの楽しさや感動を知り、スポーツの力によって人生を楽しく健康で生き生きとしたものにする社会を目指すとしている。そしてそのためには、スポーツ界が他分野との連携・協働をさらに進めることが必要とし、スポーツ市場規模を約5.5兆円(2012年)から2020年には約10兆円、2025年には約15兆円に拡大することを目標としている。

広がる社会のニーズに応える スポーツマネジメント学部を開設

尚美学園大学は、2020年にスポーツマネジメント学部スポーツマネジメント学科を開設する。「音楽の尚美」として知られる尚美学園大学が、なぜスポーツ分野の教育に力を入れるのか。それは上に見たスポーツ界の発展と、尚美学園大学の教育実践が重なってきたからである。スポーツはアスリートだけのものではなく、国民全体のものであり、尚美学園大学が得意とする分野のエンターテイン

メントに近づいてきたということだろう。

尚美学園大学は、芸術情報学部と総合政策学部の2学部で開学して以来、音楽を始めとした芸術、情報表現、総合政策、スポーツ、文化など、社会のさまざまな分野で広く活躍できる人材の育成を進めてきた。原点である音楽を芸術としてだけでなく、エンターテインメントやビジネスとしてとらえ、最初に音楽ビジネスを学問として打ち出してきたのも尚美学園大学だ。そして、音楽とスポーツ、デジタルと舞台表現の融合など、分野を超えた複合的な学びが大学の特色となった。スポーツマネジメント学部開設に伴って廃止される総合政策学部ライフマネジメント学科スポーツコースでは、すでにスポーツとエンターテインメントの融合という学びが実践されてきたことも新学部開設につながっている。

仕事に直結した履修モデルで 実践力を養成

スポーツマネジメント学部の目的は、スポーツに関連するさまざまな場面で活躍する人材を育成することである。そのためには「ビジネス、マーケティング、イベント、エンターテインメント、データ分析、教育・指導、ウェルネスなど、多方面からスポーツにアプローチする学びが必要」と、学部長就任予定の小泉昌幸先生は語る。

カリキュラムは、あらゆる視点からスポーツをマネジメントする理論・知識・技能を学ぶ科目を設定し、1・2年次は基本科目、3・4年次は展開科目を通して段階的な内容を学習する。さらに、「ビジネス系(経営・事業管理)」「コーチング系(教育・指導)」「クリエイティブ系(イベント企画・演出)」など、仕事に直結した科目群からなる履修モデルによって、座学と演習、実習を組み合わせた実践的な学びができるようになっている。

スポーツ関連企業、行政機関、非営利団体などの現

場でインターンシップを行う「スポーツマネジメント実習」、スポーツイベントをプロデュースするために必要な知識を身につける「スポーツイベント演習」、プロスポーツクラブの運営について議論し、フィールドワークを行う「スポーツマーケティング演習」など、科目名を見るだけで若者に魅力的な学びとなっていることがわかる。また、保健体育などの教職免許(中学・高校)も取得できるなど、きめ細かなサポート体制が準備されている。

設備面を見ると、人工芝のサッカー場や照明設備のある硬式野球場、陸上トラック、公式戦が行える広さの剣道場、最新のマシンが設置されたトレーニング・ルーム、2000年記念館(体育館)などの体育施設【写真】はもちろん、エンターテインメント系のデジタル機器や設備も揃っていて、プロ仕様の最先端・最新の機材【写真】も自由に使うことができる。

尚美学園大学の学びの特徴の一つに学部間のコラボレーションがある。スポーツマネジメント学部も芸術情報学部、総合政策学部と積極的に連携することになっており、たとえば、音楽メディアなどを学ぶ音楽応用学科や、音響・映像・照明などを学ぶ情報表現学科などと連携し、スポーツの本質を感じて楽しめる映像制作について学ぶこともできる。総合政策学部とのコラボレーションでは、スポーツ市場について経済学や経営学からアプローチし、これまでにないユニークなスポーツ政策のための、さまざまなノウハウを身につけることができるだろう。

卒業後は、多様で幅広い分野が待っている

卒業後の進路は多様で、幅広い分野に広がるだろう。新しいスポーツ種目が次々に生まれ、パワフルな世界で繰り広げられるeスポーツが注目を浴びているように、スポーツ界は急速な広がりを見せているからだ。

スポーツ基本計画では「年齢、性別、障害の有無等に関わらず、スポーツは誰もが参画できるもの」とし、「スポーツは共生社会や健康長寿社会の実現、経済・地域の活性化に貢献できる」と、社会を変えるスポーツの力に期待している。そのため進路先としては、トップアスリートの世界から地域スポーツ・学校体育、医学・リハビリテーション、障害者スポーツ、メディア業界、IT業界など、実に多様な分野・領域、業界が想定できる。

スポーツ界の拡大発展に伴ってスポーツに関連する職種は増え、幅広い知識と実践力、チャレンジ精神を持った人材に対するニーズは高い。

たとえば、スポーツクラブも、地域スポーツの担い手として「子育て支援」「学校との連携」「スポーツを通じた健康増進」「他の総合型クラブや他のスポーツ団体との連携・トップアスリートの活用」「メディア・情報技術を活用した健康管理や広報」など、特色ある活動を展開するようになっている。スポーツに関する知識だけでなく、経営や企画に関する知識、他業種や各種団体との交渉力、さらにはITに関するスキルが求められることがわかるだろう。

具体的な卒業後の職業としては、スポーツチームの監督・コーチや運営スタッフ、スポーツインストラクター、フィジカルスタッフ、スポーツ関連企業の商品企画・営業・広報、スポーツイベントディレクター、演技プログラム振付・BGM担当スタッフ、公務員(生涯スポーツ政策の立案・推進)、スポーツメディアディレクター、スポーツ雑誌編集者・記者・ライター、スポーツコンテンツ制作スタッフ、スポーツ動画・Web配信サービススタッフ、中学・高校教員(保健体育)、医療福祉スタッフ、幼児体育指導員などが想定される。

社会のなかでスポーツが どのような存在になっているか、 感じ取ってほしい

スポーツマネジメント学部を目指す高校生に対して小泉昌幸先生(学部長就任予定)は、「受験前、入学前には、自分の好きなスポーツだけでなく、さまざまなスポーツのニュースなどにアンテナを張ってください。実際にスポーツ活動をしたり、試合を観戦したりするのもいいし、スポーツを題材にしたドラマを観たり、本を読むのもいいと思います。町のなかで掲示されたり、インターネット上に告知されたりしているスポーツの情報をチェックするのもいいでしょう。社会のなかで、スポーツがどのような存在になっているか、見たり、聞いたり、肌で感じ取ったりしてもらいたいと思います」と語っている。



Open Campus

in Summer

夏のオープンキャンパス 2019

7.21(日) 8.9(金)
8.19(月) 8.24(土)

10:00スタート(最終受付14:30)

学科ガイダンス 個別相談
体験講座・ワークショップ 入試説明
キャンパスランチ体験 ワンポイントレッスン
キャンパス見学ツアー

いろんな学びを
体験できる!!

「スポーツマネジメント学部」2020年4月開設

尚美学園大学

芸術情報学部

情報表現学科

【音響・映像・照明】【CG・イラスト・アニメ】【美術・デザイン】

【ゲーム・ゲームサウンド】【情報・アプリ】【SNS】

音楽表現学科

【ヴァルトウーツ】【ピアノ】【声楽】【管弦打楽器】

【作曲】【ジャズ】【ポップス】【音楽教養】【音楽教育】

音楽応用学科

【音楽メディア】【音楽ビジネス】

舞台表現学科

【ミュージカル】【演劇】【ダンス】

総合政策学部

総合政策学科

【公共・社会貢献】【経営プランニング】【ビジネスプロフェッショナル】

スポーツマネジメント学部

スポーツマネジメント学科

お問い合わせ/入試・広報課 ☎ 0120-80-0082

〒350-1110 埼玉県川越市豊田町1-1-1

進路のヒント **目指せ!グローバル人材**

「21世紀になっても、ヨーロッパ人にとっては日本はまだ秘密が多く、なかなか理解しにくい国です。ヨーロッパと反対の方向を向いたら、そこに日本があった」日本に来た理由について、エバさんは短くこう言った。

エバ・ハダシはエフゲーニャさんの芸名である。ウクライナで生まれ、背が高く金髪、高い鼻のヨーロッパ人的な風貌から、エバさんは流暢な日本語を喋る。大学時代にウクライナ国立チャイコフスキー記念キエフ音楽院の指揮科で学ぶ際、何語を第二外国語に選ぶかを学長と相談した。その結果、ヨーロッパ人には勉強しやすいヨーロッパの言語より、あまり勉強されていない日本語に挑戦することを決めた。そして、東京にある語学学校に短期留学。そこで日本文化に魅了されたのがきっかけで、キエフ音楽院卒業後は、ウクライナシェフチェンコ記念キエフ国立大学の東洋学部に進学、日本人の礼儀と敬語についての研究で言語学修士を取った。その後、「明治時代の日本音楽における西洋文化の影響」を博士論文のテーマとしてウクライナ国立チャイコフスキー記念キエフ音楽院で研究、一昨年(2017)、博士号を取得した。学生時代から挑戦し始め、博士号を取る今日まで、日本での滞在歴は10年、日本人との繋がりも深まった彼女にとっては、日本の生活は人生の大事な部分である。

音楽、言語の才能に恵まれたエバさんは、ボーカリスト、シンガーソングライター、モデル、ラジオ・パーソナリティなど様々な顔を持つ。日本人の子どもに英語も教える。豊中市立の小・中学校で教えた時には、評価が満点だったことを彼女は誇りに思う。「最初の講義では世界地図を子どもたちに見せる。日本はどこですか。全世界と比較してみると小さいですか。日本語さえできればどこでもいけると思いますか」、彼女は眼の前に地図があるように上手に説明してくれた。「そして、子どもたちは驚いた声で日本は小さい、外国語を勉強するべきだねと言って、

**日本での生活を振り返った
デビュー小説で
祖国ウクライナの
文芸賞を受賞した
エバ・ハダシさん**

**東と西が
出会う時**



音楽大学卒業ま近、短期間だが初めて日本を訪れ大きな刺激を受ける。卒業後は日本語と英語を専攻にして、国際文化交流と芸能活動を目指してきた。

やる気を出す」と彼女は笑顔で話してくれた。

確かに世界は、広くて多様性に満ちている。しかしいろんな国、いろんな地域を明確に区別しても意味がない。エバさんは、区別より同一性が大事であると言う。その理想を胸に、彼女は「West and East (西と東)」というプロジェクトに取り組む。日本人の目から見ると、日本、中国、韓国などの東アジアの人々以外は全部西方人である」と彼女は言う。だからこのプロジェクトでは差異性を認識したまま、区別を特に強調せず、同じ人間性に注目する。

2019年に自身で作詞したオリジナル曲を集めた音楽アルバム「ウエストとイースト」には、西と東を融合するという彼女の理想をこめた。エバさんは次のような歌詞を書いた：

West と East

この議論は終わらないでしょう。

宇宙人との積極的な交流が

始まれば いいのかしら？

地球は一つ、人の心も一つ、

泣くことも、笑うことも、愛することも、

訳す必要がない。

We all cry, we all laugh,

We all love, we all die,

In the same language.

歌に託した理想をより鮮明に表現したのが、3年半かけて書いた処女作である自伝的ノンフィクション小説「ウエスタン芸者」である。そこには、西から東へやってきた自分の生活を描いた。イントロダクションは国際的で、学生時代の様々な国への観光と留学の経験が。その後には日本からウクライナへ、ウクライナから日本へ、そして日本からウクライ

ナへと繰り返す生活に沿って進められていく。この小説はウクライナの有名な文芸雑誌に一部が掲載されたのをきっかけに、2017年に出版された。そして2019年6月、ウクライナの文学賞Koronaziya Slova(言葉の戴冠式)を受賞した。この賞は、小説、演劇の台本、映画の台本、歌詞の4つのカテゴリーで、ウクライナ語文学に貢献した作品に授与される。今年は約6000本のエントリー作品から十数本が選ばれた。「ウエスタン芸者」は、特別賞「インターナショナル・セレクション」、国際的に認められているウクライナの文学作品であるとして受賞した。西や東、どこに生活してしようと、人間は人間として生きている。これこそが、この小説が人の心を動かす理由であろう。

ウクライナでは紙による出版のマーケットがまだまだ盛んなようだ。インターネットのソーシャルメディアによる交流より、友人同士で顔を合わせ、一緒に座って、コーヒーを飲みながら話す方が好き。つまり、日本より時間はゆっくり流れる。「あんまり人に会って話すことができない。その意味では、日本にいるときにはたまに寂しいと感じる時がある」とエバさん。「しかし、ウクライナの経済が日本のように発達したときには、たぶんそのゆっくりとした生活習慣もなくなるだろう」。コンビニで買って来たコーヒーを飲み終わって、エバさんが肩をちょっとそびやかした。「世界の発展は誰にも止められない。エバ・ハダシも、このプロジェクトを進めるために、勇気をもって新たな挑戦を続けていきたい」。

ハダシは日本語の「裸足」からとった。「ゼロから」、「過去の困難を乗り越えて新しいスタートを」という意気込みを表すためだ。人生にはいろんな困難がつきまとうが、それは様々なチャンスを与えてくれるものでもある。いつまでも新たに挑戦する心をもつ、どんな世界にも心を開く人は、みなグローバル人材であろう。

取材/ライティング
りゅうかおり
劉 高力
留日学生、京都大学の文化人類学博士後期課程でパキスタンにおけるジェンダーと民俗について研究している

新キャンパスに誕生した、650人規模の生活空間
GLOBAL COMMONS 結-YUI-

2018年4月に開学した「御殿山キャンパス・グローバルタウン」では、協定を結ぶ**世界55カ国・地域388大学**から集う外国人留学生と関西外大の学生が「学・食・住」を共にしながら、国際感覚やコミュニケーション能力を磨くことができます。 ※外国人留学生の数(2018年度実績)約700人

関西外国語大学

OPEN CAMPUS
《中宮キャンパス》《御殿山キャンパス・グローバルタウン》
同日開催(11:00~16:00)
7/27(土)・7/28(日)
8/4(日)・9/15(日)・12/21(土)

集合場所 《中宮キャンパス》 7/27・7/28・9/15
《御殿山キャンパス・グローバルタウン》 8/4・12/21

大 学 院 外国語学研究所 (博士前期課程・博士後期課程)	【中宮キャンパス】 〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町16-1 TEL.072-805-2801(代表)
英語キャリア学部 英語キャリア学科	【御殿山キャンパス・グローバルタウン】 〒573-1008 大阪府枚方市御殿山南町6-1 TEL.072-805-2701(代表)
英語キャリア学科 小学校教員コース	【入試広報企画部】 TEL.072-805-2850(直通) E-mail nyushi@kansai-gaidai.ac.jp URL http://www.kansai-gaidai.ac.jp
外 国 語 学 部 英米語学科	
スペイン語学科	
英語国際学部 英語国際学科	
短期大学部 英米語学科	
留学生別科	

進路の
ヒント

目指せ!グローバル人材

グローバルイシューに向きあおう

ヒント
1

右の絵は、現在SDGsを掲げる国連が、1991年から2016年まで、6歳から15歳の子供を対象に毎年行った「国連子供環境ポスター原画コンテスト」の応募作品。当時の地球温暖化や水問題、生物多様性といったテーマに加えて、最近では微細プラスチックによる海洋汚染の問題も新たに浮上しています。今回は避けて通ることのできないグローバルイシューについて、AI時代に注目されるワークシェアリング、またSNSの問題など、海外からの寄稿をもとに考えてみたいと思います。

「国連子供環境ポスター原画コンテスト」から
世界の子ども達の絵

カナダ14歳



ロシア

資料提供:総合地球環境学研究所(京都市北区)

特別
寄稿

働き方の未来 オランダのワークシェアリングに学ぶ

リヒテルズ直子 (オランダ在住社会事情・教育研究者)

パートタイムで働くのが当たり前前の社会

長女は、出産を目前に控えた31歳。ホームドクター(総合家庭医)として週に4日働いていたが、出産後はしばらく様子を見ながら週2日働くつもりだという。パートナーはインターナショナルスクールで働く教員。今はフルタイムで働いているが、子どもが生まれたらしばらくは週4日の勤務にする予定だ。

オランダでは、小学校低学年ぐらいまでの子どもをもつ夫婦の多くが、共に週の勤務日を少しずつ減らして育児を共同で負担している。それは、自営業や教員だけでなく、企業の職員や公務員でもそうだし、管理職や研究者でもそうだ。また育児や家族の介護が必要な人だけではなく、特に理由がなくても、1週間の仕事をフルタイムでしていない人は多い。

パートタイムといえば、日本では、非正規雇用の代名詞で、フルタイムに比べると賃金にも待遇にも差があるのが当然、出産時の手当などもってのほか、風邪をひいて1日休んだだけで解雇されるのではないかと心配になると聞く。パートタイムの仕事は、フルタイムの仕事に比べて軽視されており、責任ある仕事はフルタイムの仕事だと思いつつも強い。

しかし、オランダでパートタイムで働く人は、皆、フルタイムの職員と同等の給与(例えば3日働く人は5日働く人の5分の3)を受給し、有給休暇・出産時の休暇などの社会保障はもちろん、現職研修のための手当でももらえる。労働条件も当然同じだ。同時に、パートタイマーたちは、フルタイムで働く人と同様、収入に対して納税義務もある。どの人も必ず収入の38%ほどの社会保障費を払い、高福祉の財源を担っている。

また、雇用者は、職員が何らかの理由で過当たりの就業時間数を減らしたいと申し出た時に、それを理由に解雇することは法律で禁じられている。結果、今や、学校教師のほとんどは週に3-4日の勤務で、クラス担任は二人で担うのが当たり前、校長すらも4日しか働いていない場合が多い。担任が二人になれば指導に問題が起きないかと心配もそうだが、親も

ほとんどがそういう働き方をしているので、それを理由に不服をいう人はほとんどいない。

息子は、週に4日建築事務所で働き、週に1日は大学と高等専門学校で学生の指導をしている。教育機関で若い人達を指導することで、建築家としても常に新しい情報をアップデートできる。他方、学生たちには、理論だけではなく、現場の先端情報が伝わり役に立つ。

ワークシェアリングの制度ができた背景

こうした働き方を選べるのは、オランダにワークシェアリングの制度があるからだ。

実を言えば、「ワークシェアリング」という語はオランダではあまり使われていない。何か一つの仕事を分け合っているのではなく、多くの人がパートタイムで仕事をしているという感覚だからだ。現に、企業でも公的組織でも、フルタイムで働き続けなければならないような仕事ばかりだとは限らず、週に3、4日でこなせる仕事はいくらでもある。上記のように、この制度は、フルタイムとパートタイムを区別しない「同一労働同一待遇」の制度というのが正しい。

この制度が確立したのは1982年。第1次石油ショックの煽りを受けて経済が停滞し、失業率が12%にまで上がったときに、政府・労働者・企業(政労使)が話し合いをへて合意して実現した。どの国にも労使闘争は有り、労働者の賃上げ要求は定番だ。しかし、当時のオランダの労働者たちは、企業家に対して、統計データ上可能な最大限の賃上げではなく、抑制的に賃上げを要求した。その代わりに、誰もが少しずつでも働けるようにパートタイム就業の正規化を求めたのだ。労働者たちは、企業に投資力を残し、賃金上昇を抑制して人件費を抑えることが、ヨーロッパ市場におけるオランダの競争力を維持し、ひいては、オランダ社会の安定につながることを理解していた。実際、この合意成立のおかげで、1990年代には、オランダ病とまで呼ばれていた経済不況から脱し、周辺諸国が目を見はるほど経済が回復した。その目覚ましい回復ぶりに、イギリスの経済学者は「ポル

ダー・モデル」と名付けた。他国では、労使間の利害対立のためになかなか実現することができない経済問題を、国を共に守るために腹を割って合議し解決策を見出したからだ。

ワークシェアリングの利点

ワークシェアリングの利点は色々挙げられる。

まず、働き方が、ゼロ・サムの二者択一ではなくなる。家庭と仕事を両立しやすくなる。育児や家事の夫婦共同負担が可能となる。高齢化する親や障害を持つ家族の世話をする時間を作りやすい。社会保障をフルタイマーと同じように提供する制度にすれば、働きやすくなる人材は多い。納税義務は国庫財政を安定させる。

とりわけ、力のある女性の才能を社会に活かすには、ワークシェアリングの制度は実に有効だ。日本では、学者、専門家、企業や公的機関の管理職などにつくだけの力を持った高学歴の女性が、出産と育児、また、家族の世話のために仕事を辞めてしまうケースは今も多い。国がせっかく高等教育に投資している、大半の女性が途中で仕事を辞めるのは無駄という他ない。

男性の中にも会社の仕事ばかりではなく家庭で子どもたちと過ごしたいと考える人は多い。現に、就職したばかりの若い男女ですら、年に4-5週間の有給休暇を取るオランダは、「親となんでも話せる」という子どもたちの比率が高く、幸福度が高いことで知られている。実際、両親のいずれかが平日でも週に3日は家庭にいるというケースが多く、保育所に通うのは週に2、3日というのが普通だ。子どもは親にゆったりと育てられればそれに越したことはない。日本の保育所不足にも解決の道が見つかるはずだ。

皆がこのように勤務時間以外のプライベートな時間を尊重すれば、人々の社会参加も活性化される。父親でも保育所や学校を訪問したり協力したりする時間が増え、母親だけではなく、父親も子どもたちの養育に関心を持つようになる。ゆっくり世の中のニュースに耳を傾け、政治意識を持ち、社会参加意

識が高まる。高齢化社会の進行とともに、社会福祉の地方自治体への分権化が進んでいるのは日本もオランダも同じだが、その時に必要なボランティアの人材は、パートタイムの仕事が正規の仕事として保障されているオランダの方が圧倒的に多い。

AI時代の到来に向けて

こうしたオランダ社会の人々の働き方を見ていると、しばしば、先進国社会のあるべき未来への示唆が垣間見える気がする。

私自身は、AIの到来は悪いことばかりではないと思っている。確かに消滅する職種もあるだろうし、これまでの学校が力を入れてきた認知的学力は、まさしくAIが得意な分野で、今後の社会ではそれだけを身につけていたのでは十分ではなくなる。しかし、人間がその知恵や共感力や質の高さを追求する態度などをいなければならない職種はこれからも増えるだろうし、急速に進む技術革新とともに、転職は避けられず、在職で学び続けることも一層強く求められるだろう。

むしろ、これからの時代を生きていく人々に必要なのは、独創的な技術やアイデアを生む創造力、変化に耐え新しいものを学び続ける忍耐力、言葉や文化や宗教の異なる他者の声を受け止め自分の意見を伝え、お互いの力を生かして協働でより大きな成果を生み出していくスキルと態度だろう。

こうした生き方は、これまでのように、自分が務めている企業の業績目標だけを考えて働く生活からは生まれようがない。家庭や社会で「生きている」時間が必要だ。それは、勤労に対する「休養」ではなく、人間らしく「生きている」時間だ。元来、人は、生きるために働いているのであり、働くために生きていたのではないはずだ。

おそらくこれからの日本に必要なのは、パートタイムで働くことの利点を受け止め、私生活を充実させることの利点を見出す意識と、誰もが自分らしく自分のニーズにあった働き方が安心してできる制度を生み出していくことだろう。

人間力豊かな
グローバルリーダー
を育成

留学プログラム

学部独自の留学制度・海外研修制度

- ・14学部において、学部独自の留学制度・海外研修制度を設置
- ・学部のカリキュラムに見合ったさまざまな海外研修を実施

派遣留学制度(協定校留学)

- ・留学先は海外20カ国・地域の61大学から選べる
- ・留学期間は1年または半年
- ・留学先大学の授業料を免除、4年間分の学費で留学可能
- ・派遣先大学により70~100万円の奨学金を支給
- ・修得した単位は、学部の卒業所要単位として認定

語学向上プログラム

英語力を伸ばす! ERP(英語強化プログラム)

- ・全キャンパスで、86科目を開講
- ・ネイティブスピーカー講師による、全て英語の授業
- ・1クラス15人程度の双方向授業

外国語コミュニケーション空間
[Gラウンジ(Global Lounge)]

- ・全キャンパスで「Gラウンジ(Global Lounge)」を展開
- ・英語学習アドバイザー(ネイティブスピーカー)が英語上達のポイントをアドバイス
- ・外国人留学生と交流できる

お問い合わせ 法政大学入学センター

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1
TEL 03-3264-9300(直通)PC <http://nyushi.hosei.ac.jp/>

法政 入試

検索

アメリカのティーンのスNS事情

福田 恵子

日本の情報誌出版社勤務を経て1992年渡米。ロサンゼルス日本語情報誌の編集長を2003年まで務めた後、フリーランスのライターとして、アメリカで活躍する日系人及び日本人と教育分野に焦点を当てて取材活動をする。ロサンゼルス近郊在住。

どんなSNSを使っている?

日本でもティーンのスNS依存、SNS依存という問題が叫ばれているが、アメリカではどのような状況なのかについて調べてみた。ちなみに、ティーンという定義は「十代」ではなく、13歳から17歳の年齢層を指す。

コモンセンスメディアの調べでは、2012年から2018年の間にティーンのスNS所有人口が劇的に伸びたことが分かる。2012年、スNSを持っていない割合は41%、それが2018年にはその数字は89%に跳ね上がった。2012年に1日のうち複数回スNSにアクセスするティーンは34%、2018年には70%となった。

では、アメリカではどのスNSに人気があるのだろうか? 人気増が最も顕著なのがInstagram(インスタグラム)。ティーンのうち72%がアカウントを開通して、実際に使用している。2015年にはその数字は52%だった。他方、Facebook(フェイスブック)の人気ははっきりと下降している。2015年にはティーンのうち71%が使用していたが、2018年には51%になった。

また、一番利用するスNSについて聞いたところ(2018年)、41%のティーンがSnapchat(スナップチャット)と回答。Instagramは2位で22%、Facebookは15%で3位だった。さらに、インターネットを現在進行形で利用中のティーンのうち96%が、YouTubeを視聴している。YouTubeの人気が絶大であることが分かる。

なぜ、SnapchatやInstagramなのか、そしてなぜFacebookを好まないのかについて、カリフォルニア

州レンドビーチ在住の高校生(女子、16歳)は次のように答えた。「Snapchatは気軽に友達とやりとりするのに最適。Instagramはアカウント名を本名ではなくニックネームにできるので利用しやすい。友達との連絡にも(Instagramの)ダイレクトメッセージ機能を使うことが多い。Facebookはアカウント名が本名なので利用しづらい。それにかなり年齢層が高めの人のスNSというイメージがありハードルが高い」。

日本でメジャーなLINEはアメリカではほぼ無名に等しい。アメリカ在住の韓国系、日系の人々を中心に利用されているのが実態だ。

次に、「人とコミュニケーションを図る際に最も好む方法」について聞いた結果は、2012年は実際に会うことが49%でトップ。次にテキストメッセージ(日本の場合のショートメール)が33%、3位はスNSで7%、4位がビデオチャットで2%だった。ところが、2018年の調査では、1位と2位の順位が逆転した。1位がテキストメッセージで35%、2位が実際に会うことで32%、そして3位のスNSは9%伸びて16%に、4位のビデオチャットは8%伸びて10%になった。つまり、実際に会って相手と話すことよりも、2位から4位を合計すればテキストメッセージやスNSを介してやりとりすることをティーンは好むようになってきているのだ。

SNSはプラス?それともマイナス?

では、これらスNSは、利用する彼らにどのような影響を与えているのだろうか。前出の調査(2018年)によると、ティーンのうち57%が宿題をする際にスNSに気を取られて集中できないと回答している。宿題以外にも、人と一緒にいる時でもスNSの方に気持ちが向い

てしまうと回答したティーンは54%もいた。また、スNSを所有しているティーンのうち29%が、「夜寝ている時に電話、テキスト、スNSの告知音によって目が覚めた経験がある」と回答している。つまり、これらはネガティブな影響というべきだろう。

ただし、2018年にピューリサーチセンターが実施したティーンを対象にした調査によると、スNSが与える影響は概ねポジティブだと回答したティーンは31%で、ネガティブと回答した24%を上回った。ポジティブであると回答した人の多くが「他者と気軽に交流できる。しかも友達に限らず、新しい人ともスNSを通じて知り合える」と答えた。以下は実際にティーンから寄せられたコメント。

「スNSは遠く離れた家族と話す手段として効果的」(女、14歳)、「スNSのおかげで寂しさを感じる事が少なくなった」(女、15歳)、「自分の意見や感情をスNSで表現することで、同じ気持ちを持つ人たちと共鳴できる」(女、15歳)、「世界中のどこにいてもスNSで容易に繋がる。また、助けが必要な人を救うために呼びかけることもできる」(女、15歳)、他方、いじめに活用されることも少なくない。

「憎しみの感情をより多くの人に拡散してしまう」(男、13歳)、「言いたいことが自由に言ってしまうのでマイナスな影響もある」(男、15歳)、「スNSでの発言がきっかけで自殺を引き起こすことがある」(女、14歳) オンラインでの繋がりに慣れすぎる弊害についてコメントしたティーンもいた。

「スNSを中心に人とやりとりすることで、実際に会って話すことが苦手になってしまうのでは」(女、15

歳)、「自分の生活を飾って伝えることも可能なことから、人の真の姿が見えなくなる」(女、15歳)、「常に手元の携帯でチェックする癖がつき、宿題が進まない。それが最大の弊害だ」(男、17歳)

以上のコメントについては、日本でも同意するティーンが多いのではないだろうか。

学校におけるスNSの規制

このような状況を受けて、学校での携帯電話使用を規制する動きも徐々に活発になっている。カリフォルニア州では校則での使用禁止を州法として成立させようと、2019年3月に日系のアルムラツチ議員が法案を提出した。ただし、ムラツチ議員の法案では、キャンパス内における携帯電話の使用を制限、もしくは禁止することを校則に盛り込むことを義務化させるものの、細かいルールに関しては学校に委ねるとしている。

「教室での携帯電話の使用が授業の妨害になっていることが明白である以上、携帯電話の使用に関して学校ごとに取り決めることが不可欠である」とムラツチ議員。カリフォルニア州トランス学校区の元理事でもある同議員によると、州内の多くの学校区では携帯の持ち込みがすでに禁止されているという。しかし、まだ徹底されていないため、州法で義務化しようとしているのだ。「スNSの画面に必要以上に気を取られることで、社会的や豊かな感情を育むのに負の影響が大きくなることは否定できない」と、ティーンのスNSへの過度の依存を正常な状態に戻す取り組みが始まっている。

雑賀恵子の書評

雑賀 恵子

京都薬科大学を経て、京都大学文学部卒業、京都大学大学院農学研究科博士課程修了。大阪産業大学他非常勤講師。著書に「空腹について」(青土社)、「エコ・ロコス 存在と食について」(人文書院)、「快楽の効用」(ちくま新書)。大阪教育大学附属高等学校天王寺学舎出身。



居るのはつらいよ

東畑 開人
医学書院 2019年

それでいいのか? それの仕事なのか? それは価値を生んでいるのか? それ、なんか、意味あるのか?

京都大学大学院教育研究科で博士号を取得した臨床心理学徒である著者は、大学教員や研究員を目指して就職活動をする周囲の院生を尻目に、臨床心理学を学んだ以上はカウンセラーとして現場で実践すべきだと病院での職を求めて燃えていた。だが、その理想と意気込みは現実を前にあっけなく崩れる。臨床心理士の仕事の募集自体はあるが、多くは時給の低い非常勤、たまにある常勤募集でも既に結婚

して子供のいる著者は暮らしていけない給与だ。ようやく見つけたのが、沖縄の精神科クリニック。下目にみえていたケアではなくセラピーをしたいと、乗り込んだ仕事先で指示されたのは、「とりあえず、その辺に座っておいてくれ」。つまりは、精神に問題を抱えている人たちの居場所であるデイケア(社会生活機能の回復を目的として個々の患者に応じたプログラムに従ったグループ治療)が実際の職場だった。いわば「そこに居る」だけという仕事。で、冒頭の自問が湧き出す。

「新米ハカセの青春日記」とでもいったまるで一人称小説を読んでいるかのようにユーモア溢れた軽やかな筆致で、そこでの日々が綴られる。ハゲ、デブ、ガリの男性看護師3人組、医療事務ガールズ、オツボネ看護課長、メンバー(デイケア利用者)のフィーバーする歌姫、恋に飲み込まれるリュウジさん、ヤクザに追われ続けるヤスオさん…。登場人物には事欠かない。そしてかれらの何人もが去って行く。著者もだ。が、物語

ではない日常は、結末を持たず終わらない。

出会ったデイケアの日常にたじろぎ、立ち止まり、戸惑う。戸惑いをいろんな理論とすり合わせ、ぐるぐると思考を巡らしながら、人の生を支えるケアというものについて迫ろうとする。中身は意外に(?)骨太の本だ。近代科学は心と体を分離したが、分けられない「こらだ」(中井久夫)に触れること。依存労働(E.F.キティ)としてのケア。何もしない時間について。ケアの相互性(「傷ついた治療者」理論、ユング)。ケアする/される、と分節できない、中動態としてのケア。

そして、一般社会に居辛い人たちの避難所であるデイケアが、時として収容所に転化してしまうのはなぜか。生産性を重視する資本主義社会にあって、「会計の声」がセラピーとケアに価値の高低をつけ、現場をブラック化させる現状への苛立ち。

ここに描かれた「居る」をめぐる論考は、学校でも、家庭でも、あるいは青春を彷徨っているものたちにも何かの手がかりになるのではないかと、多分。

神戸松蔭女子学院大学文学部の学生が、兵庫県指定重要有形文化財内田家住宅で、留学生たちに日本の伝統文化を紹介

文化庁の補助を受け、神戸の文化発信実行委員会が主催し、神戸松蔭女子学院大学、神戸市立博物館が実施するワークショップ「茅葺き民家で日本文化体験」が、1月19日内田家住宅(神戸市北区)で開催された。対象は神戸市に在住する外国籍の人々と留学生で、日本の昔の暮らし・文化を紹介するのが目的。



内田家住宅は、約260年前江戸中期に建てられ、今も当時の住まいの形を残す美しい茅葺き民家で、兵庫県指定重要有形文化財。多くの人が集まることのできる18畳の座敷で外国人参加者に、神戸松蔭女子学院大学英語学科の学生が、建物や伝統食の解説を通訳し、かまど炊飯などを体験していただいた。

かまどで炊いたご飯で作ったおにぎりとお味噌汁を食べた後に行った書道体験では、日本語日本文化学科の学生が、講師と共に書初めを指導し、正月の日本文化を満喫してもらった。

今回のワークショップは、外国人に神戸の文化資源を紹介する事業の一環。神戸松蔭女子学院大学は、学生が将来グローバルな舞台で活躍できるよう、このようなイベントへの参加を通じて外国人との交流を深めることを積極的に後押しするとともに、日本の誇る伝統文化を国内外に発信することについても学んでもらいたいとしている。

OPEN CAMPUS

8/4(日)・8/25(日)
9/8(日) 開催時間 10:00~15:00(受付終了14:30)

AO入試(Ⅱ期)エントリー受付中: 9/8(日)まで

「教育」の神戸松蔭

教育は、人を変え、時代を変える力になる。

2019年4月開設

教育学部
教育学科

Open Yourself, Open Your Future

神戸松蔭女子学院大学

教育学部	教育学科(幼児教育専修、学校教育専修) ※2019年4月開設
文学部	英語学科(英語プロフェッショナル専修、グローバルコミュニケーション専修) / 日本語日本文化学科
人間科学部	都市生活学科(都市生活専修、食ビジネス専修) / 食物栄養学科 / ファッション・ハウジングデザイン学科 / 心理学科

〒657-0015 神戸市灘区篠原伯母野山町1-2-1 TEL.078-882-6123 (入試・広報課直通) URL <https://www.shoin.ac.jp/>

進路のヒント 目指せ!グローバル人材

グローバルイシューの解決を目指せ!

生命科学から SDGsにも貢献

京都産業大学生命科学部



新しい理念、設計に基づく 生命科学の拠点が誕生

「現在、地球上には100万を超える生物種が個体群を作り、群集を構成し、生態系の中で複雑な関係を構築しながら生活している。環境と生物の相互作用や生物の環境への応答、生物の変化や多様性等はどのようにすれば維持できるのか?」(「環境生態学I」)、「長期に亘る人為の関わりによって成立してきた集落、二次林、農地、ため池、草原などから構成される里山の生態系の特徴、生物層等の変化について学び、生物多様性の観点からその評価のための技法を学ぶ」(「里山生態学」)

いずれも京都産業大学生命科学部で、2年次以降に学べる授業である。

生命科学の時代ともいわれる21世紀。遺伝子(ゲノム)の基本的な仕組みの解明から、遺伝子組換え技術、ゲノム編集、クローン技術の開発やiPS細胞の発明などによって、医療や食糧生産における人類の長年の夢は着実に実現されつつある。また新しいDNA解析技術による生物多様性の保全などへの期待も膨らむ。

一方、生命の操作、デザイナーズベビーなど、生命倫理上の問題、その負の側面も表面化し始めている。また市民の生命科学に関する基礎的知識や、その社会への応用についての理解不足、その是非についての判断能力の低さが指摘される一方で、専門家の側には説明能力を高めることが求められている。先端研究やその産業応用に力を入れることはもちろん、それらを社会へ発信する能力

や、持続可能な開発に高い意識を持った人材の育成は急務である。

こうした中、「自然と人間が調和する、健全かつ豊かな社会の実現に向けて、生命科学に関する正しい専門知識と技術を備え、生命科学の発展と社会における活用につながる研究」を目的に、京都産業大学では、今春、生命科学部を開設した。

1989年、国内の私立大学ではもっとも早く、生命科学部の拠点として、工学部生物工学科を開設した京都産業大学。2010年には、「生命現象の原理追求、感染症の原因究明とその治療の応用分野、さらには、食糧資源、地球環境等の社会科学的問題の解決につながる研究」などを目的に、総合生命科学部(生命システム学科、生命資源環境学科、動物生命医科学科)を開設し、今春改編して、生命科学部として開設された。

新学部は《医療・健康》《食料・資源》《環境・生態》という、社会と暮らしを網羅する3領域を主たる対象とし、先端生命科学科と産業生命科学科の2学科で構成される。

先端生命科学科が前身の学部の教育・研究内容を引き継ぐのに対し、産業生命科学科は、人文・社会科学系の学びを新たに取り入れ、文系の生徒にも門戸を開く。「生体分子の構造・機能の解明という基礎分野をもとに、生命科学と社会との結びつきを意識し、生命科学の知識を実社会で活用する実践力を養う」(「自然科学の知識に社会科学の視点を加味する」)ことを目的として、生命科学の教育・研究に新たな視点を加えるものとして注目される。この学科が加わることで、学部全体

地球温暖化に加え、世界的な環境汚染の進行、食糧問題等への意識の高まりなどを背景に、持続可能な開発、SDGs※1への対応を求める声が一段と高まっている。これを受け、利潤を追求する企業の集まる実業界においても、企業価値を高めることに直結するとして重視されるようになってきた。教育機関ではESD教育(Education for Sustainable Development:持続可能な開発のための教育)が推進されているが、とりわけ高等教育機関の生命科学分野では、教育・研究対象がSDGsに直結する分野も多く、研究倫理の徹底ともあいまって、急務と考えられている。今春開設し、新しい生命科学の教育・研究拠点をめざす京都産業大学生命科学部の取組を、SDGsへの対応の観点から紹介する。

※1 国連サミットによる2016年から2030年までの「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際目標で、17のゴールと169のターゲットからなる。

の専門分野も、前身の学部から引き継がれる生化学、分子生物学、構造生物学、細胞生物学、生理学、遺伝学、微生物学、ウイルス学、動物実験、保全生物学に、社会科学系の創薬医療ビジネス、生物資源学、経済学、環境経済学などが加わり厚みを増す。

学部全体で社会とのむすびつき、 持続可能な開発を意識

産業生命科学科を加えた新学部では、生命科学と社会とのむすびつきを意識したコース、カリキュラム等が随所にみられる。

産業生命科学科の「環境と社会コース」では、2年次から3年次春学期にかけて、「地域環境論」や、冒頭に紹介した「里山生態学」、それに「環境経済学」「環境アセスメント」※2などを学ぶ。先端研究が主体の先端生命科学科でも、「環境・生態学コース」では冒頭に紹介した「環境生態学」を学ぶほか、「公衆衛生学」、絶滅危惧種の維持、管理に必要な生態学や遺伝学の理論を学び、実例をもとに生物の保全に関連する基礎を学ぶ「保全生物学」などを学ぶ。

ちなみに各学科は2年次以降コース制になっており、先端生命科学科は、「生命医科学」「食料資源学」「環境・生態学」、産業生命科学科は「医療と健康」「食と農」「環境と社会」の、それぞれ3つの主コース(いずれも2年次から)を持つ。それに副コースとして、「グローバルコース」「教職コース」の2つの共通コースに、先端生命科学科では別に、「実験動物技術者養成コース」「食品衛生管理者養成コース」がある。

新学部の学びの特徴はカリキュラムにも反映される。

両学科とも科目区分は、共通教育科目、融合教育科目、専門教育科目で、専門教育科目はさらに学部共通科目と学科専門科目にわかれ、しかもそれぞれに基盤科目、展開科目が置かれる。

このうち共通教育科目では、先端生命科学科でも人文・社会科学領域から各4単位を選択必修とするなど、社会との結びつきを学ぶことに力を入れ

る。

融合教育科目は、産業生命科学科では、他の4学部(経済・経営・国際関係・理学部)が用意する「医療経済学」「農業政策」「環境経済」「環境マネジメント論」「国際資源エネルギー論」など14科目から、4単位を上限として卒業単位として認定される。ワンキャンパスというメリットをいかして、他学部の豊富な人文・社会科学系の学問を学ぶことで視野を一層広げるとともに、様々な学問、分野・領域との様々な融合に期待がかかる。

専門教育科目では、先端生命科学科でも基礎科目として「生命倫理」を必修とするなど、社会科学系の科目を重視している。また選択科目だが、冒頭に紹介したような授業も学ぶ。

このような特徴をもつ新しい学部について、学部長の寺地徹教授は、「生命科学の研究結果が社会に受容されるには、自然科学の知識に社会科学の視点を加味することが欠かせない。生物工学科の時代以来、私たちはSDGsに貢献するような研究を数多く行ってきているが※3、今後は研究成果だけを追い求め、アピールするのではなく、それらが、医療や食料問題の解決、環境関連ビジネスにどのように貢献するのかなど、社会科学の観点も交えて明確にしていきたい。その上で社会とのむすびつき、SDGsを意識した研究人材、生命科学の知識を備えたビジネス人材、いわば世界の課題解決に貢献できる人材を輩出していきたい」と抱負を語る。

※2 環境アセスメントとは、開発事業などを進めるに当たり、事業の実施が環境に与える影響について調査・予測・評価すること。この授業では、環境アセスメントの事例を示し、その方法や結果の利用、また環境、影響、評価方法など法的な裏付けについて学ぶ。

※3 SDGsへの貢献を目指す研究

ウイルス学が専門の研究室では、鳥インフルエンザの猛威に東アジアが震撼した際、その予防や独自のマスクを開発するなどして社会に貢献。日ごろは東アジアまで視野に入れた地道な渡り鳥研究などを行っており、多くの学生もフィールドワークに参加している。

喫煙による肺がん発生のメカニズムや、メタボと糖尿病などの予防についての研究も充実するほか、希少動物、絶滅危惧種の研究も盛ん。この研究では、日本の食肉、畜産における課題に早くから警鐘を鳴らすなど、食糧問題にも貢献してきている。

10

学部を + むすぶ

ワンキャンパス

むすんで、うみだす。

京都産業大学

KYOTO SANGYO UNIVERSITY

- + 経済学部
- + 経営学部
- + 法学部
- + 現代社会学部
- + 国際関係学部

- + 外国語学部
- + 文化学部
- + 理学部
- + 情報理工学部
- + 生命科学部

入学センター

〒603-8555
京都市北区上賀茂本山
TEL 075-705-1437

京都産業大学

関関同立トップ 同志社大学



MARCHトップ 明治大学

検索イメージランキング*

歴史があり、勉強ができる。スマート

- 1 創始者(新島襄)
- 2 頭がいい
- 3 高学歴
- 4 名門
- 5 就職勝ち組

芸能人出身者が多く人気

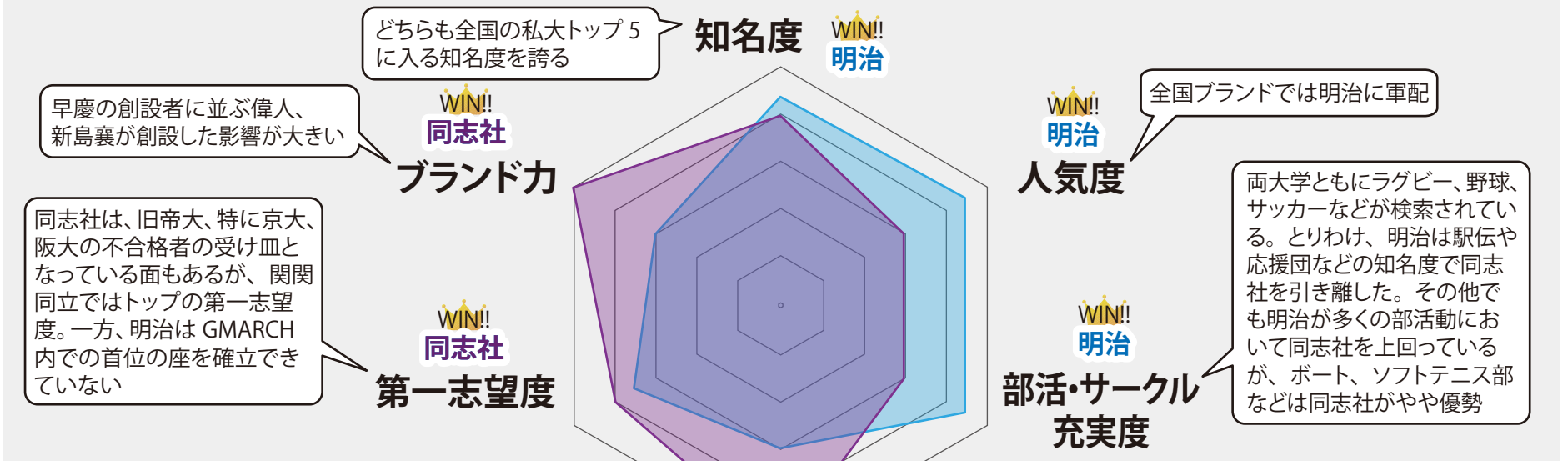
- 1 芸能人(ジャニーズ)
- 2 人気がある
- 3 学生服(マント付き)
- 4 米国ディズニー留学
- 5 現代マンガ図書館

*大学名と一緒によく検索されている言葉。全国の主要130大学と比較してランキングを作成

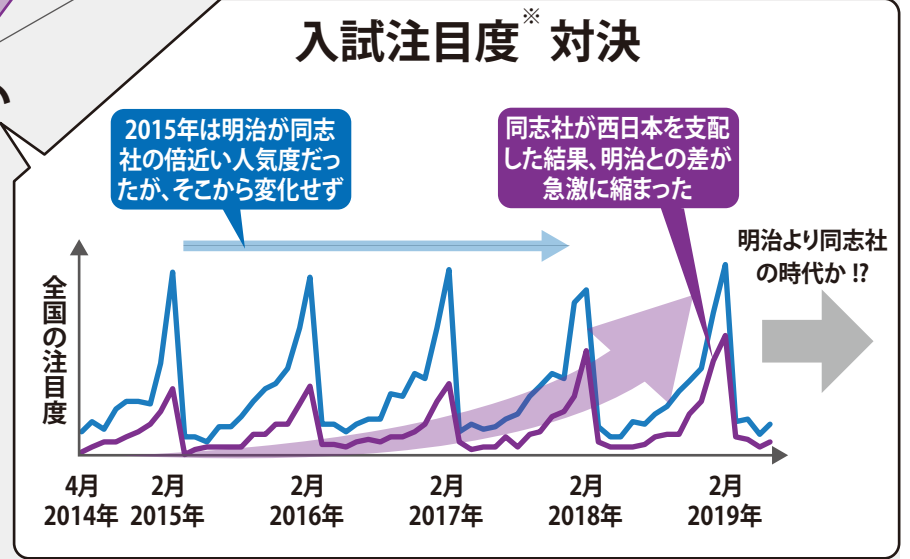
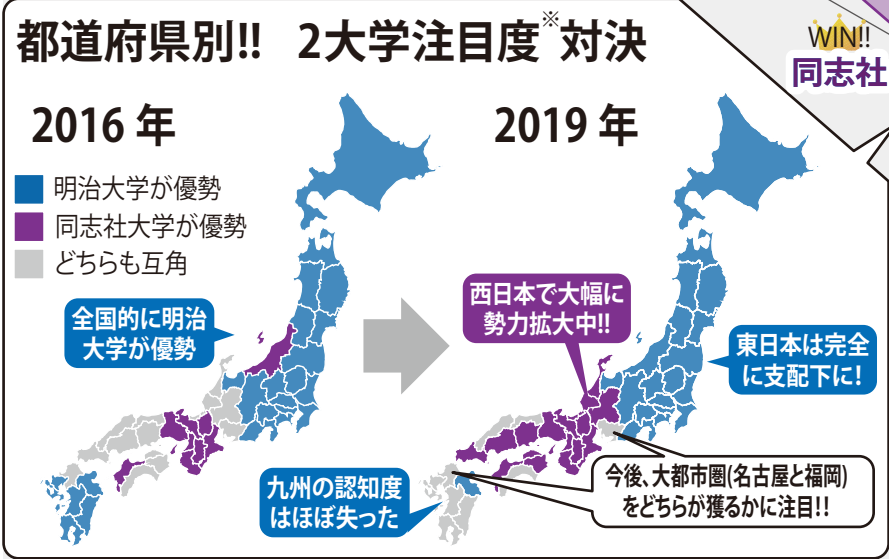
メディア初公開!!

Google, Yahoo! のビッグデータを使った 大学ブランド力比較

50万語
分析



*注目度は、インターネットで検索されている回数を全て比較したもの



井上 孟 (いのうえ つとむ)
 ブランド分析コンサルタント/データサイエンティスト
 2012年、Hult International Business Schoolで経営学修士(MBA)修了。データ分析を得意とし、英国コンサルティングファームと共同で自動車メーカーや飲料メーカーなどのブランド力分析を手がける。現在はNTTドコモのメディア戦略や大学広報のコンサルティングを行う。

<協力>
西田 浩史 (にしだ ひろふみ)
 教育ジャーナリスト
 学習塾業界誌の「月刊私塾界」、「月刊塾と教育」記者を経て全国2000の学習塾、予備校取材。2016年よりダイヤモンド社「週刊ダイヤモンド」記者(教育産業担当)

Teerapatanun Pakorn
 (ティーラパッタナン・パーコン)
 デザイナー/イラストレーター
 月刊「ワイワイタイランド」イラストレーター。週刊誌、パンフレットなどこれまで数多くのイラストを手がける。

■ 分析に関するご質問、ご相談先: info@crossclture.co.jp

一見、大学受験を経験した年配者のアドバイスには説得力があるように思える。しかし、毎年変化している大学の動向をもれなく把握するのは難しい。

これらを見れば、偏差値一辺倒の大学選択への考え方も変わってくるはずだ。
 (井上)

一方で、偏差値だけでは見えてこない、大学の雰囲気やイメージなどは、自身が持つイメージや、学校の先生、保護者からのアドバイスに限られていた。

今回分析した偏差値帯が似ている同志社大学と明治大学は、通常、地元への近さでどちらかを選択するケースが多いと考えがちだが、データ分析結果が示しているのは全く違う選択基準となった。

多くの受験生は、当たり前のように、模試受験者の成績データ(偏差値)から自分の学力に合う大学を探し出す。

本分析では、海外の最先端ツールを使い、一般のウェブ担当者が調べられない精度でデータの検索データを調査した。

全国に約700ある大学から志望校を選ぶ際、一般的に指標にされるのは、大手予備校やベネッセコーポレーションから発表される大学データであろう。

日本全国で実際に大学がどんな言葉で調べられているのか。それを紐解けば、全国の受験生や教育関係者が大学をどのように評価しているのかが見えてくる。

ビッグデータを使った日本唯一の大学分析

そこで有効なのが、インターネットでの検索データだ。

日本工業大学に多目的講義棟が完成



日本工業大学では大学設立50周年記念建設事業として2018年12月に多目的講義棟を建設。2019年4月24日に関係者を招き、グランドオープン記念見学会を行った。学習支援機能にとどまらず、学生同士のコミュニケーション空間、イベント会場として様々な活用が始まっている。

鉄骨造・地上7階建ての多目的講義棟は、1・2階のアクティブ・ラーニングゾーン、3～6階の講義室ゾーン、7階の多目的ホールで構成されている。授業での利用だけでなく、グループでコミュニケーションを図る、少人数でレクチャーを受ける、個人で自習するなど学生の多様なニーズに対応。授業時間外の居場所を確保するためのスペースが数多く設けられている。

1・2階のアクティブ・ラーニングゾーンには、300人規模のレクチャーホール2室と、アカデミックリビングやラーニングゾーンなど、学生が自由に利用できる大小の学習スペースを配置。学修支援センター、英語教育センター、教職教育センターなどの施設も移設され、効率的な学習支援が行われる。また、購買コーナーやブックカフェ(書籍売場)、スクールバス発着場や待合室など、学生生活の利便性を向上させる設備も併設している。

3～6階の講義室ゾーンは、100人規模の一般教室が各フロア2室、計8室配置。各教室には、自然換気システムを導入。教室内外の温度・湿度・風速等を比較し、外気を利用した方が省エネ上有利と判断された場合、自動的に教室の空調機を停止(サイン点灯)させ、自然換気に切り替わるエコシステムを採用した。

7階の多目的ホールは、学会や講演会、祝宴といったイベント会場として利用。屋外を望めば東京スカイツリーや富士山も眺望でき、一角に設けられたスカイビューラウンジからは地元の宮代町全体を見渡すことができる。

帝京大学、シヨ糖摂取後の血糖値上昇を抑える乳酸菌発見

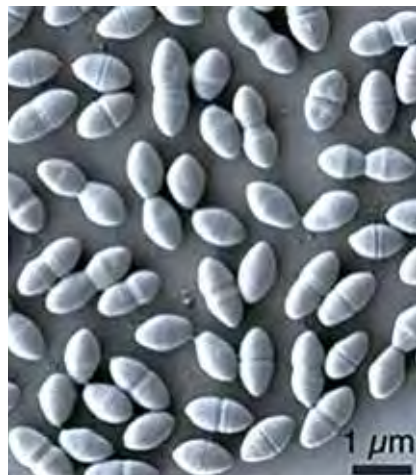
帝京大学医真菌研究センターの関水久教授らの研究グループがシヨ糖摂取後の血糖値上昇を抑える乳酸菌を発見した。これまでマウスなど哺乳動物を使った実験で効果を示す乳酸菌の報告はあったが、関水教授らは初めてヒト臨床試験で効果を確認している。

帝京大学によると、シヨ糖は食品に添加される甘味料の1つで、腸管内で酵素によってグルコースとフルクトースに分解され、腸管から吸収されたあと、血糖値を上昇させる。

関水教授らの研究グループは酵素の働きやグルコースの吸収を阻害する物質を含む食品が食後の血糖値上昇を抑える効果があるとみて、ゲノム創薬研究所と共同で機能性乳酸菌の探索を進め、腸球菌「YM0831」株を見つけた。

腸球菌「YM0831」株はグルコースを摂取したカイコの体液中でグルコース濃度の上昇を抑える働きを示したほか、ヒトの体内でグルコースの取り込みを阻害することも確認した。腸球菌「YM0831」株を使って製造したヨーグルトにも同じ働きがあることも分かった。関水教授らの研究グループは腸球菌「YM0831」株が血糖値上昇を抑える食品開発に有望とみている。

酵素の働きを阻害する物質を活用した糖尿病治療薬が既に発売されていることから、腸球菌「YM0831」株も糖尿病治療に効果を上げることが期待されそうだ。



大阪医科大学と大阪薬科大学、2021年4月に統合へ

学校法人大阪医科薬科大学傘下の大阪医科大学と大阪薬科大学は、2021年4月の統合を目指して2020年3月に文部科学省へ申請することを決めた。18歳人口の減少を見据えて両校を運営する学校法人が2016年に先行して合併し、共同研究や学生の交流を進めていた。

学校法人大阪医科薬科大学によると、新大学名は大阪医科薬科大学(仮称)で、次世代を担う良質な医療人の育成と、国内有数の医療系総合大学を目指す。両校はともに大阪府高槻市にキャンパスを置く。大阪医科大学は学生数約1,000人で、医学部と看護学部を持つ。大阪薬科大学は薬学部が学生約1,900人が在籍している。

今後、在学生や保護者、受験生らに統合内容の説明を始めるが、統合後の薬学部は現在の大阪薬科大学の教育課程、キャンパス、学費、奨学金制度、教員組織などをそのまま引き継ぐ計画。

内閣府によると、18歳人口は1992年度に205万人いたものの、少子化の進行によって2014年度に118万人まで減った。今後は2024年度に110万人を割り、2031年度に100万人以下に落ち込むと推計されている。

この影響を受けて全国の私立大学のうち、約4割に当たる210校が既に定員割れし、事業活動収支が赤字の私立大学も全体の約4割に達した。今後、地方の人口減少が加速すると予測されていることから、廃止を余儀なくされる地方の私立大学が続くとみられている。



埼玉工業大学、私学初の「自動運転技術開発センター」を設立

埼玉工業大学は「自動運転技術開発センター」を設立した。私立大学初となる自動運転技術の全学的な研究組織として、自動運転技術の実用化に向けた研究・開発を強化していく。

「自動運転技術開発センター」は、学長直轄の研究組織として新設される。工学部情報システム学科教授である渡部大志センター長のもと、新たに和田正義特任客員教授、大山航教授、山崎隆治教授、服部聖彦准教授など、ロボットやAI(人工知能)等関連分野を専門とする研究者も参画。産学官

連携による国内トップクラスの先進的な自動運転技術の研究・開発を目指す。

埼玉工業大学によると、「自動運転技術開発センター」で取り組む課題は主に3つ。①自動運転機能を持つ福祉車両の開発、②先端AI技術を活用した自動運転技術の研究、③自動運転を題材にした実践的なAI教育などの課題で、自動運転バスの開発にも着手する。

埼玉工業大学は2016年に学内の次世代自動車プロジェクトとして自動運転の研究を開始。その後、大規模実証実験へ私立大学として唯一参加し、公道での実証実験を経て2018年6月には、大学発の自動運転のベンチャーとして私立大学初となる株式会社フィールドオートを設立した。

2019年6月12日にさいたまスーパーアリーナで開催される「さいしんビジネスフェア2019」では、埼玉県内初の公道での実証実験に使った実機を展示するほか、開発中の自動運転技術の特色などを紹介する。



畿央大学ニューロリハビリテーションセミナー、全国から300名以上が参加

2019年6月8日、畿央大学ニューロリハビリテーション研究センターがセミナーを開催し、全国各地から300名以上が参加した。

神経科学(ニューロサイエンス)のエビデンスを応用して、中枢神経システムの可塑性を引き出すリハビリテーションを「ニューロリハビリテーション」という。運動行動や認知・学習能力の変化・改善と脳機能の変化を併せて分析することで、リハビリテーション効果の神経メカニズムに迫り、より対象者に見合った効果的な手法を開発する。

畿央大学ニューロリハビリテーション研究センターは、日本におけるニューロリハビリテーション研究の中核拠点として、医療機関や教育機関と連携した研究と実践をつなぐ役割を担っている。主催するセミナー

は非常に注目度が高く、沖縄から北海道まで全国各地から参加希望が殺到し、毎回受付開始から十数分で定員が埋まるほど高い支持を受けている。

今回のセミナーでは認知・運動制御・学習・社会性・身体性・発達から人間を理解することを主眼に構成し、「生活の基盤となる注意のメカニズム」(森岡 周)、「社会とつながる脳と心のメカニズム」(松尾 篤)、「運動学習をもたらす身体メカニズム」(冷水 誠)など7つの講義を開催。様々な分野から300名以上が参加し、会場は満席となった。

主催したニューロリハビリテーション研究センターは「どこまで参加された皆さんと共有できるか心配していたが、アンケートの回答をみると今回のようなセミナー形式にして正解であったと実感している。個別対応での質疑応答では、非常にハイレベルな質問が飛び交い、こちらにも更に研究をしていかなければならないと体感しつつ皆さんの日々の努力に感激した」と振り返った。次回は2020年2月22日『人間理解からリハビリテーションへ』と題して開催する予定。



経営学部学科新設など、東京理科大学が再編計画を決定

東京理科大学は2031年の創立150周年に向けて進めてきた学部、学科の再編計画で、2020年度から2025年度までの間に経営学部国際デザイン経営学科を新設するとともに、基礎工学部を先進工学部、理工学部を創域理工学部に変更することなどを決めた。

東京理科大学によると、2020年

度は工学部建築学科に夜間主社会人コースを新設する予定で、既に文部科学省へ認可を申請している。

2021年度は基礎工学部を先進工学部と名称変更し、東京都葛飾区の葛飾キャンパスでの4年間一貫教育へ移行、電子応用工学科を電子システム工学科、材料工学科をマテリアル創成工学科、生物工学科を生物システム工学科と名前を改める。同時に、経営学部国際デザイン経営学科を新設する。国際デザイン経営学科の1年生は北海道長万部町の長万部キャンパスで学び、2年生から東京都新宿区の神楽坂キャンパスへ移る。

2022年度は工学部の工業化学科を神楽坂キャンパスから葛飾キャンパスへ移すほか、理工学部留学生を対象とする国際コースを新設する。国際コースの1年生は長万部キャンパスで学び、2年生から千葉県野田市の野田キャンパスに移る。

2023年度は理学部第一部の応用物理学科が学生募集を停止するほか、先進工学部に物理工学科と機能デザイン工学科を新設する。理工学部は創域理工学部に変更し、数学科が数理科学科となるなど学科もそれぞれ名前を改める。2025年度は薬学部が野田キャンパスから葛飾キャンパスへ移転する。



民間初の宇宙到達ロケット、位置計測に中部大学開発の小型GPS受信機

2019年5月4日、国内企業単独で開発した観測ロケットが初めて宇宙空間に到達した。ロケットには中部大学が開発した小型GPS受信機を搭載。正確な位置計測により宇宙到

達を確認された。

この観測ロケット「MOMO(モモ)」3号機は、実業家の堀江貴文氏らが1997年に創業したロケット開発のベンチャー、インターステラテクノロジズ株式会社が開発。同機は5月4日5時45分、同社実験場から発射。約120秒のエンジンの燃焼を正常に終え、約240秒後に地上100キロメートルの宇宙に到達した。その後、発射位置から数十キロメートル離れた海面に着水。飛行実験は成功した。

ロケットには全地球測位システム(GPS)用の受信機を搭載。中部大学工学部宇宙航空工学科の海老沼拓史准教授が開発したもので、名称は「Firefly(ファイアフライ)」(ホタルの意)。これにより飛行中の速度変化が大きいMOMO3号機の位置を正確に計測し、地上管制局に高度100キロメートルの宇宙到達をリアルタイムに知らせることに成功した。

GPS受信機は、縦22ミリメートル・横17ミリメートル・厚さ3ミリメートルの切手サイズ。利用拡大のため、低価格のカーナビテーションシステム用を改良。独自開発のアルゴリズムにより、ロケットの速度が急激に変化してもGPS衛星からの電波を正確に捕捉できる。

現在、超小型衛星の打ち上げ需要が増加し、民間企業による小型ロケット開発の競争が激化。しかし、ロケットの測位には地上レーダーを通常用いるが、民間企業が独自に高価なレーダー局を建設・維持することは難しい。そのため、中部大学開発の小型GPS受信機が、従来の地上レーダーに取って代わる技術として期待される。



中京大学の橋本教授、次世代ロボット研究で優秀講演賞

中京大学工学部の橋本教授が計測自動制御学会第19回システムインテグレーション部門講演会の優秀講演賞を受賞した。自ら道具の機能を認識する次世代型ロボットの開発が高く評価されたもので、人間のようには考え、行動するロボットの開発に道を開くと期待されている。

中京大学によると、研究に当たったのは橋本教授と秋月秀一助教、橋本研究室の学生らで、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の人工知能プロジェクトに参画して開発した。

ロボットがスプーンなど日用品の機能を認識して道具の使い方を自動的に判断、それを基にして自ら動作を作り上げた。橋本研究室が保有する画像認識技術を総動員したうえ、深層学習を活用して、これまで技術者がマニュアルで設定していた部分の多くを自動化することに成功している。

2018年10月に千葉市の幕張メッセで開かれたシーテックジャパン2018では、茶道具を使って全自動でお茶をたてるロボットを出展。会場では実際に本物の茶道具を使い、そのつど適切な動作を考えながらお茶をたてることに成功し、詰めかけた国内外のメディアから多くの注目を集めた。

次の時代は人間と同じように考え、行動するロボットの実現が求められている。橋本教授は、「今回の研究はより人間に近いロボットを実現させるための第一歩となる。今後も研究室が一丸となり、未来のロボットを探求していきたい」とのコメントを発表している。



日本の大学・教育関連専門のニュースサイト

大学ジャーナル

UNIVERSITY JOURNAL

ONLINE

その他の詳しい大学関連ニュースは

大学ジャーナルオンライン

SEARCH



@univjournal



大学ジャーナルオンライン

スポーツが好きなあなたへ。
あらゆる視点から学んでみませんか？

スポーツインストラクター
スポーツクラブ運営スタッフ
医療・福祉スタッフ など

ウェルネス

競技
スポーツ

アスリート
監督・コーチ
フロントスタッフ
戦術立案スタッフ など

芸術

エンターテインメントディレクター
演技プログラム振付・
BGM担当スタッフ など

情報

スポーツコンテンツ
制作スタッフ
スポーツ動画・Web配信
サービススタッフ など

スポーツ

地域・
公共

公務員
(生涯スポーツ政策立案・推進)
消防士
警察官
NPO職員 など

教育

中学校・高等学校教員
(保健体育)
幼児体育指導員
ジュニアスポーツコーチ など

文化

スポーツメディアディレクター
スポーツ雑誌編集者・
記者・ライター など

ビジネス

スポーツ関連企業企画・営業
スポーツイベントディレクター
スポーツエージェント など

あなたもスポーツで社会を動かせる。

スポーツ マネジメント学部

2020年
4月開設

Sports Management

スポーツを学ぶ。社会をリードする。

スポーツの魅力は、競技を自ら楽しむことだけではありません。人々に希望を与える。日々の生活を豊かにする。ビジネスを通じて貢献する。スポーツのもつ価値や影響力は、あなたが想像する以上に大きく、そして関係の深い分野が多方面に広がっています。つまり、運動能力のレベルにかかわらず、好きという強い気持ちさえあれば、スポーツに自分らしく関わりながら活躍できる時代といえるでしょう。そんな人材を社会に送り出すために、私たち尚美学園大学は2020年4月に「スポーツマネジメント学部」を新設します。マネジメントとは、物事を管理することに留まらず、新しい価値を創造・発信・定着させること。長年にわたるスポーツ分野の専門教育をさらに発展させ、芸術情報学部や総合政策学部をもつという独自性も融合させた学部とすることで、あらゆる視点からスポーツを学べるステージを用意します。

尚美学園大学
SHOBI UNIVERSITY

<https://www.shobi-u.ac.jp/>

芸術情報学部 情報表現学科・音楽表現学科・音楽応用学科・舞台表現学科
総合政策学部 総合政策学科
スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科 2020年4月開設

お問い合わせ / 入試・広報課

☎ 0120-80-0082

〒350-1110 埼玉県川越市豊田町 1-1-1